京城日報
二十四日夕刊
發行兼編輯人 泥谷良次郎　印刷人 小川三之介　發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話光（長）四〇番 振替京城三〇〇番

一箇中隊を增派する旨今二十四日發表された

北京の大混亂に對し 日本は增兵に決定す
出動內命は既に發せらる
―二十三日夜の緊急臨時閣議―

【東京電報】廿三日馮玉祥氏が突如北京に侵入した結果北京は大混亂に陷り曹大總統は脫出して行方不明となり完全に北京は馮將軍の手に歸したが帝國政府は之が對策考究の爲め二十三日夜七時半より緊急臨時閣議を首相官邸に開き加藤首相以下各大臣出席幣原外相の北京に於ける急變突發の顚末を詳細說明後宇垣陸相よりも今回の急變に處する我在外軍隊の動勢に就き報告し協議の結果豫て萬一の場合を豫想し軍部側にて計畫準備しあつた增兵を實行するに決定し同夜直ちに出動內命を發するに至つた

して馮將軍は中立となつて居るから逃走するものとすれば邦樂隊に向ふか或は自動車で天津に向ふであらう風說に依れば馮玉祥氏と曹錕氏は保定派と天津派とを驅逐する魂膽があるとの事だから馮氏は曹錕氏に對しさまで高壓的手段に出まいとも思はれるが何れにせよ曹錕氏は罪を天下に謝し辭位するの外途なかるべしと信じられる尚馮玉祥氏、王承斌氏がこれ迄中立の態度を持し戰爭に參加しなかつたことについては奉天との多少諒解があつたものらしい各國新聞も明斷に就ては重大なる國際問題を醸すだらうと豫期せられて居る

外務省の緊急協議
從來の態度を改め强硬に出でん

【東京電報】外務省は支那の動亂に就き二十三日夜緊急閣議後幣原外相は官邸に松平次官、木村亞細亞局長を招集し帝國居留民の保護と權益の擁護の爲め盡すべき手段方法に就き愼重協議を爲し外務省としても從來の態度を改め確固たる決心を以て事に當るべき旨を申合せ十二時過ぎ散會した

馮氏の寢返りは
吳氏に對する不滿から

【東京電報】直隷軍の總大將吳佩孚氏が山海關の戰線に立ち味方の敗戰を一擧に挽回せんものと大童になつて奮戰して居たが俄然二十三日直隷軍中の猛將馮玉祥氏の手兵は北京に入城し曹錕大總統に吳佩孚氏討伐命令要求の早業をした抑直隷戰以來其去就を疑はれた馮氏として今回の寢返りは關ケ原とも云ふべき山海關決戰の際とて絶好の機會と言はなければならぬ何故馮が寢返りを打つたかに就き種々の原因があるが這は第一回の奉直戰の際大功があつたが吳氏の部下のため戰後閑地に就き爾後孤立の立場にあつた事など吳氏に對し不滿を抱いたものである而して馮氏は人を愛する事に乏しく而も小人の有する共通な猜疑心を多量に有して居ると

吳討伐令
馮氏要求す

【天津二十四日發電】馮玉祥氏は入京するや直に大總統に吳佩孚討伐令の發布を要求した

曹大總統は失脚し
段祺瑞氏の手で時局收拾か
然し迂餘曲折は免れまい

【東京電報】今回の馮玉祥氏の北京乘込は既に段祺瑞氏と密約ありて馮氏の部下は約一週間前より變裝して續々北京に入込み一部の準備を整へてあつた爲め馮玉祥氏は二十三日午前六時手兵を率ひて容易に北京を輾つたものであるが之と共に連絡ある孫岳軍も北京に入ると共に政府が吳佩孚氏に援助を求めるの手段に出づるを斷れ電信電話を一齊に斷絶したものである馮氏は今後如何なる態度に出づるか明確ならざるも吳佩孚氏の討伐命令を要求し曹總統が之を容れざれば總直戰の停戰命令を要求し又之を容れざれば豫定の計畫に依り武力を以て曹錕氏を退けんとするもので結局曹大總統は失脚し從ての時局收拾は段祺瑞氏の出馬に依り時局を收拾する事となる可く然りとするも相當迂餘曲折は免れぬであらう

馮氏は曹氏を高壓すまい

【上海廿三日發電】北京のクーデターと共に早くも大總統曹錕氏の逃走說が傳へられて居るが目下天津北京間は百二十餘列車が停車

兩軍の死傷二千
奉軍辛うじて五千山を支ふ

【奉天二十三日發電】二郞關の西に在る五千山にて二十二日朝直軍一旅は奉軍を攻擊し奉軍は危くも之を奪取されやうとしたが辛うじて之を支へ激戰三時間に亘り直軍は旅長一名將校以下二千名の死傷あり奉軍も又約一千名の死傷あり

段派の策士蠢く
張氏は北京に行かぬ

【東京電報】山海關直隷の敗戰を見越して天津に於ける段祺瑞派の策士連は辛辣なる運動を開始した一方張作霖氏は吳佩孚氏の沒落後曹大總統の自決を促し段祺瑞氏をして時局を收拾せしむる意嚮なるも張作霖氏自身は奉天に在りて北京には行かないであらう

最後迄奮戰す
と總統に打電

【上海二十三日發電】吳佩孚氏は二十三日曹大總統に宛て直隷軍中に敵に內應するもの續出し形勢非であるが余は最後迄抗戰する丈け抗戰する只閣下に於かれては最後迄る決心を以て居る速かに臨機の處置を執られたしと打電した

續々反直派に加擔す

【天津二十三日發電】馮玉祥氏今回の擧は王懷慶、王承斌氏等と諒解成れる結果にて山東督軍鄭士琦氏山西督軍閻錫山氏も反直派に加擔したと

北京一般に平穩

【天津二十三日發電】北京市內は一般に平穩で馮軍は各要所を占領した

南方諸軍は
形勢觀望か

【上海二十三日發電】北京兵亂の報は上海に一大衝動を與へたそれに對して孫傳芳、齊燮元、盧永祥の各氏は如何なる態度に出るか見物である恐らくは形勢を觀望し北方へ派兵を送ることは中止するであらう即ち上海方面は表面上これが爲め戰爭の再燃を見ることがないであらうと見られてゐる

貴族院改革は敢て難事ならず
上院側が飽迄反對せば下院を解散し民意に問ふのみ
―內閣某有力者談―

【東京支局特電】貴族院の改革については加藤首相には其の意思がないとか、假りにありとするも困難であるとか躊躇する傾向があると見るのは困難だらうとか或は此の問題をキッカケに貴族院の各派が硬化して政局の危機を醸すとか種々なる取越苦勞や宣傳が流布されて居るやうであるけれども憲政內閣として成立した意義に鑑みても此問題を何等躊躇する處なくして徒らに遷延することの出來ぬのは最早明白な譯である、夫れから加藤首相の態度を疑ひ貴族院側の硬化を憂慮して居るものがあるが、吾人は敢て首相の强さを必要とせぬ何となれば改革案が愈々議會に提出され貴族院側が强硬に反對して政府が譲けぬやうな羽目に陷つた場合を想像するならば政府は議會の前に兜を脫いで降參するか衆議院を解散して貴族院改革の是非曲直を一般國民に問ふかの二途より他にない、此時に及んで如何に弱い首相でも右二途の中その何れを選ぶかは言はずして明白である只今から解散するぞと威嚇する必要がないから云はぬ許りで議會解散の最後的腹さへ決して置けば貴族院の改革の如きは何でもない而して解散したら成るべく短期間に選擧を行ふのである、さすれば現在の與黨は全部再選し民意は貴族院改革の必要を雄辯に表白するであらう

改革の難關は
上院よりも寧ろ對樞府關係か

【東京電報】貴族院改革問題は稍後の節略として貴族院某有力者の節

測に依れば政府對貴族院關係は相當困難であらうが政府對樞府關係は問題が尠しいであらうと

利權問題
前途に光明見ゆ

【東京電報】二十三日の閣議に報告された日露會議經過に依れば北樺太の油田炭坑等の利權問題は兩國互讓的態度に依つて漸次接近しつゝあり前途に光明ありらうと

公債發行額
一億五千萬圓か

【東京電報】十四年度の公債發行額は鐵道の分が未定の爲今後多少變更あるやも知れざるも大體一億五千萬圓見當で右は預金部引受郵便局賣出の外多少の公募もするだらうと

總督府節約額 二千二百萬圓
一方治水及び治山は積極的に經費を增加

【東京電報】朝鮮總督府兩政務總監は政府に提出し目下大藏省と交涉中であるが新規事業の節約さへ政府案と同調なれば內容は總督府に一任する方針らしい從つて十三年度實行豫算額一億四千萬圓を基礎とし及法律上の義務費上削減を許さぬ經費約七千萬圓を除き殘餘七千萬圓に就て整理するもので節約額は總額約一千二百萬圓であるが右は政府は總督府中央機關に嚴に地方機關に寛大の態度なるが總督府にては一律に整理の方針で局課の整合は素より各道に對しても相當整理が行はれ併せて事業費補助費も整理さるゝ爲め見込つた整理が行はれる虞れなるも一方治水治山は積極的に經費の增加を見てゐる

總督忠北行
三日間の豫定

齋藤總督は夫人及松村秘書官、藤波通譯官、村川醫を帶同二十四日午前七時五分京城發忠北の古刹俗離寺に向つたが同夜は同寺に一泊二十五日淸州にて炭酸水を觀察し淸州に一泊二十六日午後七時京城着歸城の筈

鈴木軍司令官
內地行見合せ

朝鮮軍司令官鈴木大將は大演習陪觀の爲め二十日頃卅發內地に向ふ豫定の所支那現下の時況に依り參謀本部より出發見合方通知し來つた由

の驅逐斷行するも支那官憲では如何ともする事能はず只子のなす儘に任してゐる

辭令

休職總督府道技師 朝鮮總督府醫官兼總督府道技師 有馬長太郎
復職を命ず
忠淸北道淸州慈惠醫院長を命ず
忠淸北道在勤を命ず

道技師兼總督府醫官 栗林□□
忠淸北道淸州慈惠醫院長事務取扱を免ず
平安南道在勤を命ず（廿三日附）
總督府事務官 宮永文一
朝鮮地方待遇職員朝鮮語奬勵試驗委員を免ず
普通試驗委員を免ず
總督府事務官 石黑英彥
朝鮮地方待遇職員朝鮮語奬勵試驗委員を命ず
同 參事官 中村寅之助
普通試驗委員を命ず（廿四日附）

吳氏は上海落ちか
馮玉祥氏に豹變され最後の奮戰を試みて

【東京電報】馮玉祥氏の豹變の爲め吳佩孚氏は最後の奮戰を試した後秦皇島から海路靑島に出て南方洪氏の援助で遠く上海方面に落ちのびるものと觀測されてゐる

保管證券取扱
一部事務開始

（遞信當局談）郵便貯金規則に依る保管證券に關する證券の利子及償還證券の貯金組入の事務は遞信省貯金局で取扱つてゐるが客年の東京大震災に因り一時之が取扱を中止したので預入者より種々不便を訴へられ甚だ遺憾に思つて居たが漸く去る六月より之が整理に着手して現在では證券利子の組込みは本年三月末日迄に保管通帳の確認したるもの又證券償還金は國債及社債の大總は本年六月迄償還の分其他は三月迄の分まで整理が濟んだのである それで償還及當該證券の調査は保管通帳確認の濟否に不拘保管證券の一齊に就き調査し置き保管通帳の確認を了したるものよりであるから莫大の手數を要するので震災前の樣に償還當月直に貯金に組込み得るに至る迄には尙相當の日子を要すると思ふ整理の狀況が右の樣に進行したので朝鮮でも一時中止し居た保管證券の利子及償還金の貯金組込の受付は此際保管通帳の確認月日が本年三月末日迄の分に限り證券利子記入並償還金の組込の請求に應ずることにした

城大總長たるべき 服部博士の辭退說は
事實無根…長野學務局長談

大正十五年四月より開校せらるゝ京城帝國大學に就ては二三新聞紙上に其總長たるべき服部博士は總督府當局と意見の相違より辭退を申出で了解博士が就任を承諾したりなどゝの記事を見たが右は全く事實無根であつて或は何か爲にする者の惡說であるかと思ふ同大學開設に關する準備は何等の故障なく着々進捗し總長教授の銓衡等に付いては專ら服部博士が同大學創立委員として之に當られ略其人選を了し夫々決定を見或は既に在外研究員として出張を命ぜられ又現に歸朝中にも新に四五名の大學教授候補者の海外出張の命令を發せられた樣な次第で從つて同博士と總督府當局と意見の相違なぞあるべき筈なく先日も一度北朝鮮道のありたる際の如き同博士も非常に迷惑を感じて居られた次第である朝鮮博士よりの斷信に依つて承諾があつた由で決定したものである大學に關する記事は全然無根の報道たることを重ねて言明する次第である云々

秋月前社長入城

本社社長秋月左都夫氏は二十五日午後七時京城驛着列車にて入城朝鮮ホテルに投宿の筈

奉軍の總攻擊
近く行はれやう

【奉天二十三日發電】目下一進一退の山海關戰に付き奉軍當局の談に曰く「安民方面から突然に進出中の張宗昌將軍は二三日中に熱河を占領し直軍の背後を衝き又湯玉麟氏の騎兵も近く山海關に到著し張學良氏が持つて歸つた二十三サンチ榴彈砲も到著し奉軍は總攻擊開始の戰略となつてゐるから之に依つて總直戰は一先づ終局を告げるであらう若し之で終熄せぬ時は例の持久戰に入り或は調停に平和運動が持上るかも知れぬと」

商工聯合會總會

京城商工聯合會總會は二十四日午前十時より花月にて秋期定時總會を開き左記事項を附議したる後懇親會を催すが議案は左の通りである
一、自四月至九月庶務要件並に會計報告
一、會長更迭に關する件
一、每年の恒例として秋二回開催の件
一、京城神社祭典に際し當番町を定め神輿祭典の責任を負ふ事を當路者へ建議の件
即ち會長の更迭は前會長鈴木禎次郎氏の辭任以來缺員中であつたが過般の役員會に於て小林源六氏を會長に推薦する事になり氏の內諾を得たのであつて今回は正式に會長に推薦するのである

直營案交涉略成立
滿鐵に對し總督府側にて退職手當等に就き讓步す

【東京電報】朝鮮鐵道の直營問題は下岡政務總監上京以來滿鐵を初め關係各方面に對し非公式に交涉の結果滿鐵との交涉も大體に於て成立し又關係各當局との諒解も出來さうになり直營案の前途に曙光を認め最近下岡總監から政府に正式に直營案を提出したから總督府豫算の關係で急速に審議を進め來月初めまでに直營かそれとも從前通りするかの閣議決定の運びとなるであらう總督府は朝鮮統治の必要上直營を便宜とするとの理由で滿鐵に委任經營解除を交涉した滿鐵は政府の都合次第でどちらでもよろしい只だ社員の退職手當其他について妥當ならざる負擔は出來ぬと此の點に關し總督府と數次交涉の末總督府側が讓步した爲め此曙光を見るに至つたのである

直營に略決定し
目下細目を協定中か
十月會幹事と安藤局長の會見

京鐵局十月會幹事會は二十三日午後正式に安藤局長を局長室に訪問し直營問題に就て說明を求めたが局長は局長の知れる範圍の諸種通信又は電報類を示して說明した該說明に依れば直營決定と見るべきものはないが略ぼ直營に決定せるものとして細目を進行せられつゝあるものと推測せられて居る

十月會
愈よ活動を始む

直營問題の現狀に鑑み之に對抗する爲め十月會は愈々本活動に入るべく先づ各地方釜山、大邱、大田、平壤、開城、新義州、安東、元山、城津、淸津の十月會各支部に對し會員名簿を作成し十月會の主義綱領及會則を印刷頒布する事となつた

十月會會則

第一條 本會は南滿洲鐵道株式會社京城鐵道局從事員を以て組織す
第二條 本會は之れを十月會と稱す
第三條 本會の本部を京城鐵道局內に置く
第四條 本會は移管問題に關し社員の權利利益を擁護するを以て目的とす
第五條 本會々員は左記に依り會費を負擔するものとす
會費 職員は月收百分一 傭員は月收二百分一
期間大正十三年十月より向六ケ月間
第六條 本會に會務を處理する爲め幹事若干名幹事長一名を置く
幹事は京城所在各課、所、場等より選出す
第七條 幹事は幹事會を組織し會務を合議專決す
第八條 幹事長は本會を代表し幹事會の決議に基き會務を總括す 幹事中若干名をして常務を處理せしむる事を得
第九條 出張所各事務所所在地（京城を除く）に支部を設け委員若干名を置く
委員は幹事と通牒を保ち本部事務を援助するものとす
附則
支部員は三名乃至七名とし所管內の會員名簿を作成し其員數のみを幹事長に報告する事
員數變更ありたる時は直に電報する事
會費徵收期は追而通知す

入江理事に謝電
十月會より

二十三日局長と會見を終へたる十月會幹事は午後四時三十分十月會の名を以て滿鐵東京支社駐在入江理事に對し左の如き電報を發した「鮮鐵移管に就き御盡力に對しては吾人は感謝して止まず直營決定せるにはあらざるかと不安の裡に執務せる吾等全員の爲めに一層御配慮を希ふと共に一同は速かに快報に接せん事を期待す」

東三省に 馬賊橫行
支那官憲には討伐不可能

【奉天二十三日發電】奉天省各地は戰爭の爲め馬賊の被害が多いが廿日頃も新民縣に四百名の馬賊襲來し又通化縣安方面にも數百名の

增兵は二個中隊
と機關銃隊一個小隊
尙ほ驅逐艦二隻派遣

【東京電報】內閣發表＝廿三日夜支那時局の急變が外務省へ着電ありたるより宴會に出席中の各大臣は居殘り組に缺席者應戰大臣に通知して午後八時半から永田町首相官邸に於て臨時閣議を開いて左の如く決定する所があつた
支那の時局は急轉極まりなきものであるから第一の事變に處する方法は既に講じてあつたのであるが廿二日朝に至り俄然局面に一大變調を來し、即ち馮玉祥氏は孫岳氏と相呼應して北京を其手に入れ北京と外部との交通を遮斷せるため吳佩孚は其根據を奪はれたので情勢は之で決せられた譯ではないが或は奉直戰が破れ逃走する樣なことなきに非ざる狀態である然るに山海關秦皇島方面の我警備は極めて手薄で天津方面にも多數の我居留民があるが守備又非常に手薄である茲に於て柳樹屯に在る我第六師團（熊本）大隊長の指揮する二箇中隊、機關銃隊一小隊を山海關秦皇島方面に派遣する事とし又天津に於ても我居留民の不安を去るため旅順に在る驅逐艦三隻の中二隻を天津に派遣する事に決定したので二十四日朝宇垣陸相は今朝攝政殿下に此旨奏上した

攝政宮の御裁可を得
旅順より廿四日出動

【東京電報】河合參謀總長は二十四日午前九時半赤坂離宮に伺候攝政殿下に拜謁仰付けられ二十三日夜の閣議決定に基づき支那派遣の步兵二個中隊を增派する事に關し御裁可を奏上し直に御裁可を得たので宇垣陸相と打合せを爲したる上白川關東軍司令官に對し旅順より步兵二個中隊を同方面に增派し同軍司令官吉岡少將の指揮を受けしむる旨軍令を傳達した右二個中隊は多分二十四日山海關秦皇島方面に出動する模樣である

人事消息

▲荒井初太郎氏（實業家）二十四日歸城
▲河田嗣郎氏（法學博士）江原道關谷農場視察二十四日夜歸城
▲恩田銅吉氏（朝郵社長）二十五日夜下關より歸城の筈
▲時實京畿道知事 叔父逝去の爲め鄉里岡山に歸省中の處二十四日午後七時着歸城

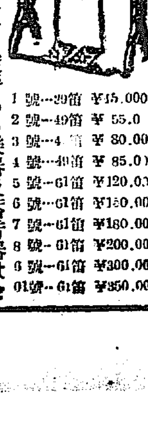
茶話

北四日の入電によれば馮の態度不明で可成り世間に注目されて居た馮玉祥氏が廿三日突如北京に侵入したとある▲之が爲め北京は大混亂を始め曹大總統は北京を脫出して目下行方不明と云ふが▲一方張作霖氏は今將に秦皇島に陣頭を進めんとしてゐる▲これに對して吳佩孚氏は秦皇島で最後の激戰を試み、戰ひ利なくば秦皇島落ちをなし、轉ひて上海方面に亡命せんとする心組らしい▲それにしても日本は驅逐艦に二個中隊を邦人保護の爲め增兵することになつたとある▲この增兵を愈々日本出兵と云ふものがあるが、出兵とは仰々しい、出兵と增兵とは似てゐる樣で大分違ふ筈だ。

天氣豫報（廿五日）

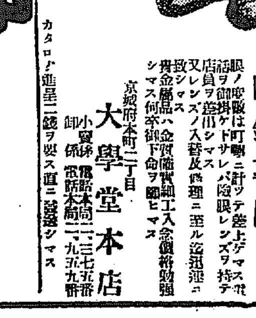
晴
廿四日正午 攝氏 九度七 華氏 四九度五
廿三日最低 攝氏零下 〇度五 華氏 三一度五
滿潮（仁川）午前二時十五分 午後二時五十分

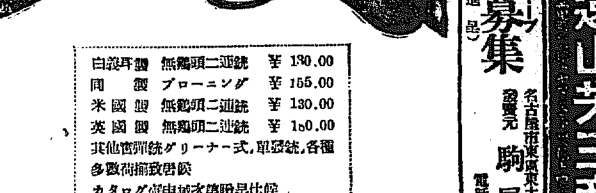
內科 小兒科 產婦人科 皮膚病花柳病
平壤府町 金子病院 電話二四六番


國產 山葉オルガン
總て安心出來得る定評ある樂器及蓄音器はセヤマを御利用遊す方最も安全でございます
（山葉）日本樂器製造株式會社代理店
直輸入商 京城本町壹丁目 セヤマ樂器店 電話本局一四七九 振替一〇七五六 京城

1號	20箇	¥45.000
2號	49箇	¥55.0
3號	4箇	¥80.00
4號	49箇	¥85.00
5號	61箇	¥120.00
6號	61箇	¥150.00
7號	61箇	¥180.00
8號	61箇	¥200.00
9號	61箇	¥300.00
01號	61箇	¥350.00

綿 卸 小賣
相場表進呈 在庫品豐富
フトン綿 小袖綿 絹 文化眞綿 中入綿
京城黃金町三丁目 石丸製綿所
京城出張所 電話本局二七三一番 振替京城一三七四六番


眼鏡專門
眼ノ疲勞ハ町醫ニ計ッテ差上ゲマス御掛ケ下サレバ眼鏡ヲ持テ店員ヲ差出シマス 又レンズノ入替及修理ニ至ル迄迅速ニ致シマス
拾金屬品ハ金銀細工入念價格勉强シマス何卒御下命ヲ願ヒマス
京城府本町二丁目 大學堂本店 小賣係 電話本局一三七五番 卸係 電話本局二九五九番
カタログ進呈二錢切手ヲ要ス直ニ發送シマス


白耳義製	無鷄頭二連銃	¥130.00
同 製	ブローニング	¥155.00
米國製	無鷄頭二連銃	¥130.00
英國製	無鷄頭二連銃	¥150.00

其他管打銃グリーナー式、單發銃、各種多數荷揃致居候
カタログ御申越次第贈呈仕候
京城南大門外 毛利銃砲火藥店 電話本局一七三六番 振替口座九六〇番

最新發明石油瓦斯ストーブ 特約店募集（目錄進呈）
發賣元 名古屋市東區東大曾根町 駒屋商店 電話東二七〇六番 東五二五番

公債株式 遠山芳三商店
絕好の買物
○米が高くなつた爲めに地方の金融が緩和されて居ます綿糸株肥料株砂糖株などの銘柄は此の爲めです、凡ての新品は國內的にも世界的にも高くならんとして居ます
株にも近く大相場
○市場は只目先きのみを見て人氣が暗いけれども大相場が近く來ることは想像に難くない所です
○投資の御相談は調査部へ御問合せ下さい
○面白い參考資料を差上げます
○買物長期短期とも御便宜に御取扱致します

十一月三日體育デー當日擧行
各町洞對抗リレー競走
主催　京城日報社

選手資格

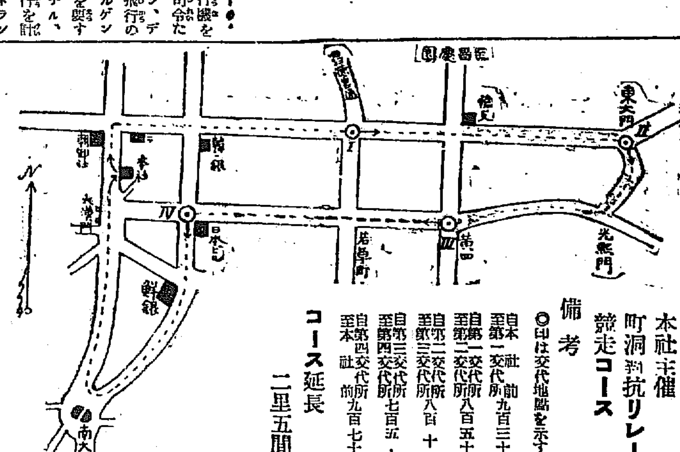
一、參加選手は京城市内に居住するものであつて、所屬各町洞から選出されたものに限る但し丁目ある町洞は丁目別に一組を選出してもよろしい
一、選手の選出方法は各町洞總代又は代表者、或は町洞（又は丁目から代表選手として選出されたものでなければならぬ
一、一組を正選手五人とし、之に補欠選手二人以内を備へてもよろしい
一、各町洞又は各丁目から參加の代表チームは各々一組を以て限度とする
一、脚力を以て業とするものは參加するを得ず

申込

十月三十日限り
一、申込には町總代又は代表者の捺印を要す
◆往復はがき又は封書を以て選手の住所姓名、年齡職業を明記し一組連記の上本社運動部宛申込みの事

賞品

一等　本社金メダル　十個（一組に對し五個一人つき各一個宛體育協會優勝メダル）
二等　本社銀メダル　十個（同上）
三等　本社銅メダル　十個（同上）
各等副賞品澤山



本社主催
町洞對抗リレー競走コース
備考　◎印は交代地點を示す
自本社 至第一交代所　九百三十三間
自第一交代所 至第二交代所　八百五十二間
自第二交代所 至第三交代所　八百十五間
自第三交代所 至第四交代所　七百五十間
自第四交代所 至本社　九百七十五間
コース延長　二里五間

攝政宮行啓　供奉員被仰付

攝政宮今秋大演習並に北陸地方行啓供奉員として宮内大臣子爵牧野伸顯氏以下二十名に對し二十三日附供奉仰附られたり（東京電報）

天長節祝日　園遊會廢止

來る三十一日の天長節祝日には從來芝離宮の園遊會、外務大臣の祝賀會が擧行されたが本年は之等の催しを廢止し當夜七時半より外務官邸にて晩餐會を開く事となつた、出席者は外國大公使大公使館員、總理大臣各國務大臣、宮内大臣、式部長官、元帥其他宮内官貴衆兩院議長にて主人は外務以下同省高官である（東京電報）

閑院宮春仁王　明後年御慶事

閑院宮春仁王殿下には去る七月陸軍士官學校御卒業あらせられ目下見習士官として近衛騎兵聯隊に御勤務中なるが廿五日少尉に御任官あらせらる筈で故明治神宮々司一條實輝公四女直子姫（一七）と大正十五年御結婚の典を擧げさせらるゝと（東京電報）

時江原道鐵原郡北面洪元山に森林火災あり目下延燒中

諾威飛行家　北極探險　準備に着手

【クリスチアニア二十三日發】有名なる諾威探險家キャプテン、アムンドセン氏は來年五月飛行機を用ひて北極探險をなす際の司令たるを承諾した諾威のラルセン、デイトリヒン兩中尉は既に右飛行の準備を開始したスピッツベルゲンより北極への飛行は八時間を要すと期待さる、尚探險家グレチル、アルガルソンも別に北極飛行を計畫し來年五月一日、スコットランドのライスより出發の豫定である

十四歳の美少年が　大倉男を狙撃せんと　拳銃を盜んで捕はる

去る十五日東京銀座日本銃砲店の店頭より拳銃一挺を盜取逃走せんとする一少年を取押へ警視廳に拘引取調の結果同人は全くの孤兒にて山崎光（一四）と稱し恐るべき暗殺陰謀を自白した同人の自白によると百萬圓と云ふ驚くべき資金を以て米國の實業家を倒して一世を驚歎せしめた大倉喜八郎男の豪奢振りを憤らすべく決心し去る二十日帝國劇場前に大倉男を待ち受けて狙撃せんとした非望を述べた光は目下警視廳の美少年である警視廳は十五日間の拘留に處した（東京電報）

所澤京城間　大飛行は　廿日に延期

二十七日決行すべき陸軍所澤京城間無着陸飛行の結果不良の爲め三日間延期し三十日決行の旨航空司令部に入電し來つた

内金剛山の火事は　更に燃え擴がる　今明日中に鎭火か

【長安寺ホテル支配人發二十四日京城局入電】既報内金剛山火事未だ鎭火せず淮陽郡大半を包圍し警察隊消防隊も力め居るも人力にては如何とも致し難く危惧に堪へず昨夜（二十二日）遂に觀音峰に延燒し本日長安寺峰裏山に移り今尚燃えつゝあり今明日中に防火し得れば當ホテル（長安寺）及長安寺は危險を脫し得べしと思はるも今の處何れとも不明狀況は更に報ずべし

山火事頻々　各地よりの報告

淮陽郡より出火通川郡管内双鵲山林地帶に延燒極力消防中鎭火の見込つかず被害甚大△咸南去十日甲山より頭流山を延燒しつゝあり被害五百町歩十日吉州より臨溟山に延燒の分は今尚燒けつゝありて約二千名出動しつゝあり咸北三郡に跨る大火災は未だ猖威衰へず益々延燒しつゝあり△十一日より新昌面と都奧里毛都國有林に火災起り尚燃えつゝあり△二十一日午後五

特別大演習地附近で　一大陰謀發覺す　爆彈携帶怪漢捕はる

今秋石川縣を中心に行はれる大演習を期し恐るべき大陰謀の端緒を握り警視廳は大活動を開始し爆彈を攜帶入京せる怪漢某外三名を逮捕したが陰謀は石川縣にて事を起し之を動機として東京、大阪、長野等にて一齊に不穩の行動に出でんとするものにて由々敷大事件と目されてゐる（東京電報）

各町洞青年の出場準備　興味多い當日の競走　在住町洞名譽のために奮起せよ

來る十一月三日擧行の本社主催市内各町洞（丁目）對抗リレー競走は、昨紙發表と共に各町洞の青年諸君に大なる刺戟を與へ、直に出場の準備に取り掛つたところも尠くない。該リレー競走は既報の通り始めての試みであり、且は各町洞より代表選手を選拔して技を競ふのであるから、充分に競爭心を煽つて盛大なる競技を見ることは疑ひを容れない。但選手選出に就て困難なことは各町洞或は各丁目に於て參加希望者が多數にある場合は、如何にして人選するかの點にあるが、之は所屬各町洞又は丁目に於て適當なる協議の上總代又は代表者の捺印を以て申込まれば本社は之を以て代表選手と認めることになつて居る。

町洞總代へ　特に御願ひ

今回本社の催しに係る各町洞丁目對抗リレー競走は體育デーを記念する爲め最も興味ある企てゞあると信じますので、各町洞に於て之に賛意を表し、この意義ある催しをして盛ならしめていたゞきたいのです。從つて代表選手選出方法其他に就て特に御斡旋の勞を御願ひ致します

本社主催＝リレー競走

選手資格に　一項を追加

昨報『選手資格』中に左の一項が脫漏して居たので茲に追加する
一、脚力を以て業とするものは參加することが出來ない（例へば車夫、配達夫の如きもの）

申込に就て

一、申込手續きに『申込書には必ず町洞丁目總代又は代表者の捺印を要す』の一項を追加する

時機に適した　寔に結構な催し　双手をあげて贊成する　長野學務局長語る

十一月三日は全國體育デーとして文部省からは全國の各學校へ通牒を發し京城でも各初等學校の聯合運動會を催すことになつて居る。此日は勿論全國を擧げて體育を行ひ、又は體育、衛生に關する大宣傳も行はれることゝ思ふが、國民の體育を勵んにする上に於て寔に結構な企てゞある。京城日報社が當日市内各町洞丁目の對抗リレー競走を行つて體育デーを記念し且つ一般市民に體育を鼓吹するといふ計畫は實に時機を得た意義ある催しとして大いに贊成の意を表する。言ふまでもなく體育といふ樣な大問題は唯に學生や團體などに任せて置くべきものでなく、國民全體が大いに自覺的に研究實行しなければならない問題である。而して歐米各國が如何に體育を獎勵しつゝあるかは我國民の深く留意しなければならない重要な問題である。斯うした大局から見ても京城市民の體育を盛んにする爲め最も興味ある方法として對抗リレー競爭を行ふことは最も當を得た催しである。

鮮銀大阪支店から　大金を盜んだ　犯人は不起訴　實兄の宅へ引取らる

既報朝鮮銀行大阪支店金庫から一萬五千圓を竊取した元同行雇員金課係員椎野[illegible]（二七）は大阪區裁判所に拘束取調べ中であつたが犯後の情狀等なるのと東京の實家で被害金全部を辨償したので二十三日夕起訴猶豫處分に附し釋放された、大阪裁判所では犯罪に對し將來改悛を促しなるべく起訴しない方針であるが今回の如く多額の被害を有せる事件を起訴猶豫に附したのは珍しい事である、一方當日實兄が今度の犯罪動機となつたと云ふ渡邊キミエは出獄とは知らず乳飲兒を抱いて毛布等の差入のため來所して居たが折柄出獄した實兄と出會したるも實とは一言も交さしめず西の宮なる實兄の宅に連れ戻つたので刑務所で一應診療を見せた（大阪電報）

朝鮮オリムピック大會　明廿五日午後一時から　記録は大半破れやう

朝鮮體育協會主催第七回オリムピック大會は愈々廿五日午後一時より訓練院で擧行せらるゝが毎回向上し行く記錄は大半破らるゝと思はれるが中にも四百米突は美濃部實盛の爭霸戰にて從來の距離王として飛躍して居た選手は四百米突に出場する事となりそれに元山北鮮手本孫のオルダー選手それに中學校對抗競技に突如として現れた不世出の中學選手が火の出る如き競技を展開する事が想像される兩十八のハードルは昨年の記錄を破つたが本會に於ては第一のハードラーたる名選手の五種競技も權山選手を向ふに廻して各選手の奮鬪も注目に値する尚當日招待者は正面入口より一般は師範學校前練習場にて下車し運動場正面入口より出入の事になつて居る

鑛山代を拂へ　支拂請求訴訟

府内黃金町二ノ四四番地鑛業[illegible]は三浦辯護士を代人として忠南瑞山郡竹岩里鑛業[illegible]に對し鑛山賣却代金一萬二千圓の支拂請求の訴訟を京城地方法院に提起し係爭中であるが事件は本年五月二十七日原告所有の鑛山を二萬二千圓で被告に賣渡した所一萬圓を拂つたのみで殘金を支拂はないのだと云ふのであるが被告人側は原告の詐欺にかゝつたものだとて飽く迄も抗議してゐる

大田訪問飛行二機の着陸

寫眞＝向つて右から沖野軍曹、牛田曹長、西尾大尉、須藤中佐、濱田少尉、植村中尉、金澤曹長、後列坂本特務曹長

二機大田訪問飛行　集つた觀衆二萬餘　着陸場は大賑ひ

平壤飛行第六大隊の大田訪問飛行は第二十師團機動演習に參加し二十三日大邱飛行場より飛來に決し大田驛前に於ては準備中の處愈々決行の報に接し七時に花火を打揚げたので大田市民は勿論附近よりの觀覽者は續々押し掛け八時半には場の内外は人の波を出し警官、在鄉軍人、消防等にて周圍の警戒をなしたが軈て九時北方の雲中より爆音と共に雄姿を現出するや群衆は手を打ち振り歡呼を爲す二機は更に上空に現れた一機共に四百米突位の低空飛行を試みつゝ大田の市街を二周し九時十分一〇三六號機（操縱植村中尉、同乘須藤中佐）第五七一號機（金澤曹長操縱、坂本特務曹長同乘）共に無事着陸し陸軍會忠南知事より贈られた花輪を受け愛國婦人會よりの花束は水野アルテ子、吉井ミチ子孃より贈られ大田愛國婦人會長金知事代理として出迎へ各會長は夫々大田訪問飛行の勞を謝し、鄉軍大隊長は飛行機に關し一場の講話あり飛行機の見學を許して時間に亘る說明をなし更に午後二時半濱田少尉、沖野軍曹操縱の二十分に亘る妙技を演じて喝采を博し午後三時十分五七一號機（濱田少尉操縱西尾大尉同乘）一〇三六號機（沖野軍曹操縱牛田曹長同乘）は萬歲聲裡に出發市街の上空を一周して汝矣島に向つたが此日天安、成歡、沃川、永同其他よりの觀覽者頗る多く無慮二萬を算するの盛況であつた（大田）

勇敢な警官　寺川巡査表彰せらる

慶北義城警察署長沙駐在所勤務道巡査寺川明德氏は左の如き功績により十月二十日警務局長より功勞記章を授與された
大正十三年六月九日午後五時長沙警察官駐在所に於て主席村瀨巡査及吳巡査が二名の不逞者取調中拳銃を以て抵抗し村瀨巡査は右大腿部及右上膊部に貫通銃創を受け吳巡査は右下腿部に貫通銃創左大腿部に盲管銃創を受け格鬪中なる急報に接し不取敢現場に馳けつけたるに忽ち賊の爲め左手示指に擦過銃創を受けたるも屈せず村瀨巡査の傷付ける賊に飛付き其の拳銃を奪取せむと努めたるも却て賊彈の爲め更に右大腿部に貫通銃創及右膝關節部に盲管銃創を受けたので自宅に置く官用拳銃を求め引返し更に他の一名の賊を射殺し更に途中村瀨吳兩巡査の應援に向ひたるも村瀨巡査が鮮血に塗れ昏倒せる慘狀を目擊し俄に力落ち同時に傷部の激痛と疲勞を感じ一時昏倒したるも更に三ヶ所の重傷と極度の疲勞とに堪へ兼ね遂に其場に昏倒したが暫時にして蘇生し再び起きて惡戰苦鬪更に左膝關節部に負傷せしに拘はらず逃走せる賊を追跡し遂に逮捕したり

本町警察の　管轄區域　一部變更さる

二十五日附府令で大正三年總督府令第二十七號警察署の管轄區域中改正となつた本町署の項目は『蓬萊町一丁目』の一部を『蓬萊町一丁目』に『中林洞』を『中林洞の一部』及『和泉町の一部』を『和泉町』に『中林洞の一部』を『中林洞』に改め『義州通二丁目の一部』を『義州通二丁目』、『蓬萊町一丁目の一部』を削ると云ふことになつたが之は同署が從來町移轉に依る改正を見たもので實質に於ては大して變りはないと

親の慈悲に　難波大助泣く

東京刑務所に監禁中の難波大助は廿三日朝六時頃獨房に於て朝食を濟ませ新しい運命を觀念し讀書三昧に耽つて居るが最近の親の慈悲からはるばると贈り送られて流石の大助も感激無量の態である（東京電報）

濟生院盲啞部　成績品陳列會　廿五日から二日間

濟生院盲啞部に今回かねて加設せられた實科の洋服成績品相當多數に達したる爲め之れを陳列し併せて普通學科の成績品をも列べ一般の觀覽に供すると同時に洋服は全く實費を以て賣却する事になつた會場は西大門外冷洞通り獨立門手前濟生院盲啞部期日は二十五日より二十六日迄の兩日何れも午前九時より午後五時迄との事である

色魔訓導　懲役五年

元平北義州郡公立小學校訓導[illegible]の生徒強姦事件判決言渡は廿三日平壤地方法院で開廷伊藤裁判長は懲役五年を言渡した被告は控訴する模樣である（平壤）

希望誌友會

京城希望誌友會では來る二十七日午後二時から南大門小學校に於て誌友大會を開催、修養團地方理事委員松井富子女史の講演がある

勞働者運動會　廿六日奬忠壇で

府内明治町朝鮮勞働者共濟會では本社總務、京城各新聞社等後援の下に來る二十六日午前十時から奬忠壇公園内で勞働者運動會を開催すと

殺人犯人自首

去る十七日二村洞某飲食店で喧嘩の末元町四丁目七二[illegible]男（[illegible]）を毆打致死せしめ逃走した犯人二村洞三〇七[illegible]萬（[illegible]）は十八日龍山に逃れ其場で二日間作業したが良心に苦しめられ居たゝまらず二十一日夕人目を忍んで龍山に舞戻り深更龍山署に自首して出た

安東縣公會堂燒失　玉突場の一部殘る

二十四日午前十一時三十分安東縣公會堂食堂部[illegible]田ユキ方より出火し折柄の烈風に煽られ食堂部を燒失し更に本館に燃移り玉突場の一部を除き他は全部燒失した原因は炊事場の不始末より出火したるものゝ如く損害は五萬圓位の見込なるも公會堂は三萬圓、食堂部は一萬圓各保險に附しある由因に公會堂は安東縣に於ける最も古き大建築であると（安東縣特電）

輓馬が狂奔して　二人を轢き倒す　被害者は生命危篤

漢芝面上往十里二六八崔大鉉方雇人馬夫朴東鎭（二〇）は廿三日午後三時頃荷馬車を挽き鍾路三丁目を通行中突然狂び出した馬は手綱を振切り東大門方面に向け疾走中商銀東大門支店前で玉仁洞一五七趙[illegible]の次女順姬（八）を轢き負傷せしめ更に龍江面新設里吳[illegible]を轢倒し重傷を負はしめたが被害者吳[illegible]は生命危篤で總督府醫院で加療中

勅語謄本下附

廿七日午前十時から府廳で京城公立第[illegible]小學校、竹添普通學校の三校へ教育勅語謄本下附式を擧行す

曹洞宗懇談會

曹洞宗布敎所では廿五日午後五時から龍山日出小學校の主催で父兄懇談會を開催すと

中等校運動會

來る十一月三日の全國體育デーに正午から奬忠壇グラウンドで府内各中等學校生徒約四千人參加して聯合運動會を催し體操等を行ふ由

遞信局庭球納會

遞信局庭球部は二十六日大和町の同局コートで庭球納會を開催する

南大門通小火

南大門通五ノ一二五洪明[illegible]方から二十三日午後六時頃出火大事に至らず消止む

十月二十五日より
婦人コート地　新柄陳列　於階上
每日夜九時迄營業
京城南大門通
株式會社　丁子屋洋服店
電話本局　六四二二　九二二　〇九〇三番

當會社ハ大正拾參年拾月貳拾參日開會ノ臨時株主總會ニ於テ大正土地建物株式會社ヲ合併シ其權利義務ヲ繼承スルコトヲ決議致候ニ付右ニ對シ御異議有之候債權者ハ大正拾參年拾貳月貳拾五日迄ニ御申出相成度商法規定ニ依リ此段公告候也
大正拾參年拾月貳拾參日
京城府南大門通五丁目四番地
朝鮮土地經營株式會社
取締役社長　篠崎半助

謹告
弊商會が財界不況の際に當り善處すべく經營節約の意味に於て事務所を構内の一部に移し在來店舖を賃貸するため貸家札を貼つた處飛んでもない誤解を招き一般各位に多大の御心配を掛けまして實に何とも相濟みませぬ、其の誤傳は全く根も葉もない妄說であつた事が判明した處から某新聞通信社では小店の立場を明かにすべく訂正記事を揭載し且不幸な禍よりも救つて吳れました、斯樣な次第で營業は新たに救はれまして居ますから御安心を願ひます、そして今後一層努力と滿腔の誠意を以て一大奮闘を爲し誓つて積年の御愛顧に酬ゆる考でありますからどうぞ不相變御引立の程を切に御願致します
謹言
京城府古市町
材木商　熊野商會
電話本局一八一八番

急告
秋季　會員各位
岡山縣人會大會
京城岡山縣人會秋季大會は拾月貳日（晴雨を論せず）甘泉亭に於て開會仕候何卒多數御出席相成度尚新加入の御方は至急本會事務所吉野町一ノ七藤原弘方へ御申出相成度

男も女も老も若も
神痲湯
すぐ百上れ子宮病血の道とリウマチス神經痛痔疾及慢性胃腸病に卓効あり

謹告
拜啓時下秋冷の候各位愈々御淸適の段奉大賀候陳者花月儀多年阿比留常吉經營中は一方ならぬ御愛顧を蒙り難有奉深謝候然るに今般都合に依り小生權利義務一切を繼承經營致す事と相成候に付ては何卒倍舊の御眷顧賜度此段伏而懇願候　敬白
大正十三年十月廿五日
京城南山町二丁目
花月　松井虎吉

京城旭町二丁目八番地
外科　皮膚科
瀬戸醫院　戸潔
（電話本局二四九八番）

鮮滿商議聯合會
第三日＝二十二日

【釜山】鮮滿商業會議所聯合會は前日に引續き二十二日午前九時三十分より開會した香椎副長議長席に就き前日午後三時より開會した委員會に於て決定した各議案に就き委員長太田安東會頭は委員會は各議案に就き左記の通り夫々修正したる旨を報告す

▲第二號議案委員會修正報告
朝鮮に於ける本年の凶作に鑑み大正十年法律第四十六號關稅法の朝鮮に於ける特例に關する法律第四條の處分を朝鮮總督に要望す

理由
朝鮮に輸入する粟及雜穀の輸入稅免除要望の件は去大正十年十月第四回鮮滿商業會議所聯合會に於て決議し當局に請願したりと雖も未だ其實現を見ざるは頗る遺憾とする所なり然るに朝鮮に於ける本年の米產は不幸にして近年稀有の凶歉を示し所在流浪を見んとするの憂あり依て之れが救濟の方法として關稅法の朝鮮に於ける特例に關する法律第四條第四條に依り米及粟其他雜穀の輸入稅を暫定的に免除又は低減する等相當の處置を要望す

▲第三號議案委員修正報告
一、朝鮮產米の內地移出を增進する爲輸入精粟の稅率を現行の約半額に引下げ且稗黍の稅率を之と同率に改むることに政府に要望の件

理由
朝鮮より內地への米の移出數は米の產額與稗共の他雜穀の作柄の良否及米に代る食糧品の輸入量の多寡に大なる關係を有するは計數の明かに至す所なり故に代用食糧品の最も主要なる粟の關稅を適度に引下ぐることを得ば朝鮮粟の輸入を促進すると共に價格を低下し其だけ農民の生活を容易にし惹て朝鮮米の內地移出を助長することゝなり內地及朝鮮の享くる利益少からざるべし而して之が稅率は現行の每百斤金五十錢を二十五錢に減減するを適當と認む次に現行稅率にては粟と形體に於ても價格に於ても亦用途に於ても略ぼ同一なるべき稗黍の率の從價一割五分は極めて不適當なるに依り之等を粟と同率に引下ぐるを可とす
右報告す

▲第五號議案委員會修正報告
一、小運搬費（立替金）の輕減を期する爲關係方面へ之が要望に關する件

理由
出荷地に於ける本船積又は汽車積込の附帶費は之を出荷主の負擔とすることに所習慣の改正方を本聯合會の決議を以て關係方面く相當要望し以て之が輕減を期せん爲本案を提出したる所以なり
備考 關係方面とは各官廳商工課各會議所各種同業組合とす
右報告す

▲第八號議案委員會修正報告
一、日露協商促進に付要望の件

理由
日露國交の恢復は彼我の經濟上國民の齊しく熱望して止まざる所なり然るに政府は北京に於て其の協商を開始せられし以來再度決する所なく停頓に次ぐに停頓を以てし既に決裂に瀕し前途頗る杞憂に堪へざるものあり帝國は宜しく正當利權の確保を期し此際特使を露都に派し協商の目的を達成せられむことを切望す
右報告す

議長は異議なく委員會修正案に贊成して可決確定す

▲第九號議案（博多提出）
一、朝鮮對九州間の通商取引促進の爲め朝鮮主要港と博多港との連絡すべき命令航路の開始を總督府に建議の件
四番許斐友次郎氏提案の理由を說明して滿場の贊成を望む一番恩田京城會頭は本案に對しての趣旨には大贊成であるが總督府に要望すると共に福岡縣市にも共に要望すると修正しては如何と述べ滿場一致の贊成ありて恩田會頭の修正を可決し

▲第十號議案（下關提出）
一、朝鮮產米豆類の檢查に付當局に要望の件
十八番桝谷音三氏提案の理由を說明し十七番山野木浦項會頭は大粒小粒の區別に就ては必要ではあらうが朝鮮の現狀としては時機尙早である說や全南地方の如きは米の檢査が多い爲斯る事は不可能であると述べ九番松本群山會頭は本案に贊成の意を表するものであるが十七番議員の述べたる如く大小粒の區別は仲々困難の事であつて臨時實行は時機尙早であると思ふが幸ひに總督府より澤事務官が臨席せられて居るから同事務官の意見を拜聽したいと述ぶ澤事務官は之に答て曰く本案は誠に結構の提案ではあるが其實行に就ては只時機の問題である故に今茲に來年からとか今年からとかの期限を付して要望せられた處で實行は不可能であるに依て御提案の趣旨に從ひ今後は可成御期待に副ふべく改善を施すべければ暫時區別せらる樣にとの事なれば敢て變更はないと思ふ十八番桝谷議員は提案にも期限を附して居ないから本案に贊成を望むと原案を維持し六斗入を五斗入に改正の件に就ては各地委員より夫々意見があつたが結局滿場一致にて原案を可決し之れにて提出議案は全部終了し議長は休憩を宣す時に十時四十分、同四十分再開追加提出議案の審議に移る即ち追加第一號議案長崎提出

▲長崎港と朝鮮各港及大連間補助航路開始に付關係總督府並に長崎縣市に要望の件

理由
長崎港と朝鮮及大連との交易は遠く往昔より開發せられ支那大陸及南洋方面に對する朝鮮物產の仲繼貿易の要衝を占むりより曾て大阪商船株式會社は本縣市の補助を受け此通絡に當りしも大正六年戰時海運界好況時に廢航となりし爲め朝鮮及大連貨物の移出入に於て不利不便なるのみならず旅客でも遠く迂路に依るの狀態なり然るに汽船鐵道の便に俟らざるもの尙ほ少なからず左れば朝鮮各港及大連と長崎間の交易は航路施設を得て前途益々有望なりと云ふを憚らず之か再興復活は將來兩者の發展を助長するのみならず時代の趨勢に適應するものなるを以て長崎市に於ても本航路に對し既に補助の意嚮有之故に朝鮮總督府に於ても航路行政の上に考慮を加へられ速力に實現せしめられんことを要望せんとするものなり

二番澤山鄕八郎氏提案の理由を說明し二三の質問應答あり滿場一致可決し追加第二號議案（元山提案贊成仁川、大邱）
一、酒類油及醋等の如き醸造品に使用する容器を法令其他の方法に依り之を統一することは能はさるや

理由
從來大樽と稱する者の中に大なるは四斗五升あり四斗三升あり小なる者は三斗八升三升六升入あり又半樽と稱する者の中に二斗二升あり一斗九升あり各地方に依り一定せす如此は往年日酒が朝鮮に輸入せらるゝに當り況賃噸稅等を利益する目的と販賣上有利の地位を占め各自其の製品の販賣擴張に利用せられたる手段より其の因を發し今日に於ては一部其の要を認めざるに拘らず尙斯かる不統一なる容器を使用するは外部より見て內容の實量を知ることも能はさるがためなり又運搬に於ては才量に之を利用する者絶えざるかと間に見解を異にし易すく取引上の決定に當り出荷人と運送店其の他の官衙に於ても同樣容量不定なるか爲多大の手數を要し取扱上不便尠からざるは當局に聞く所なり次に之を經濟上より觀れは今假りに鮮內に於ける酒醬油等の生產年額を約四十萬石とし此の內二割を樽詰賣とするものとせは四斗入とし七十萬樽となる朝鮮の一定容器に改造し使用するもの多きか故に以上の內約半數利用さるゝものとせは卅五萬樽となり此の改造費約二十四萬圓を要し之等は直に生產費を高くすることゝなる如此容器の不統一より來る不便不利は啻に朝鮮地方に限られ內地に於いても同樣にして是亦迷惑少からざるものと認む惟ふに我國の現狀は斯る容器の使用を强要せらるゝ狀態にして斯る放恣放漫なる習慣を今後に於て永く存するを許さす之等は自ら共に不便不利極まる悪慣習なるに依り之を一掃し內地同樣大樽四斗半樽二斗と決徑其の他の方法にて之を限定し得るやう致したし

十三番杉野多市氏提案の理由を說明し有志元山六番小野文吉氏は杉野議員の說明を補足說明し一番恩田京城議員は朝鮮に於ても既にメートル法の實施せられんとしつゝある折柄なれば本問題は自然解決せらるゝ者のであると思ふから本問題としては如何と思ひ澤事務官よりの御意見を承はつた上で決定したいと述べ澤事務官は答へて總督府では總ての容器に對して取締りを發表する事は容易であるが如く鮮語の方法を施す事ではないと近く總ての容器に就ては統一を見る事であらうから自然本案は解決せらるゝものであらうと述べ有志六番小野元山議員は澤事務官の只今の御說明は御尤もではあるが然し一應當局へ要望する事は差支へなからうと思ふと述べ之れに對し大體に於て本案に贊成するも只『統一する事能はざるや』の字句は面白くないとか或は容器の統一とか種々の議論出でたるも議場を哄笑せしめたる結果の際議に依り字句の訂正は提出者に一任する事とし議論一致可決に決定し

▲追加第三號議案（釜山提出）滿鐵に魚類專用冷藏貨車一段方要望の件

理由
鮮內沿岸の漁業は日に月に進步し逐年漁獲高を增進しつゝあるは賀すべしと雖も其の大半は漁業場若くは產地より直接內地に移出せらるゝを例とす蓋し內地の鐵道に在りては既に魚類專用の冷藏貨車數百臺を設備し僅少の魚類集散地より短時日の間に大都市へ輸送し得て販路廣く魚價常に安定を保つが故に鮮內の營業者は安じて移出し得さるを以てなり若し夫れ滿鐵線に在りても之れが設備あらんか四季を通して沿岸の魚類は京城平壤等の鮮內大消費地は勿論遠く滿洲の都邑迄魚類の鮮度を損傷せざる間に迅速輸送するを得て容易に無限の需用を充たすを得べく隨つて魚價自ら均衡なるを致し供給者需用者共に其恩典に浴する事甚大なるを疑はず仍て滿鐵線に速かに之れが設備あらむ事を要望する所以なり

十九番石原源三郎氏提案の理由を說明し議場異議なく可決し之にて議案は全部終了し次で左の決議文を朗讀して內閣總理大臣外務大臣朝鮮總督關東長官に打電

決議案
支那の時局は前途尙に憂慮に堪へず若し此儘にして其戰局の推移を委せん乎支那四億の民生をして徒に塗炭の慘禍に苦しましむるのみならず延て我對支經濟の伸展に重大の影響を將來するを疑はず政府は宜く東洋平和の維持と日支共榮の大義とに鑑み此際進で締盟列國と共に速かに支那の安寧秩序の恢復を圖り各國民をして對支貿易と企業とに支障なからしむべく機宜の措置を取られんことを切望す
右決議す

十一時三十分休憩し同四十五分開會花輪釜山副會長より既往に於ける聯合會決議に依り未だ其の目的を達せざるものありとて左の案件を朗讀
一、奉天に商品陳列館建設の件
一、國境通關手續に關する件
一、在滿朝鮮人保護に關する件
一、關稅定率改正に關する件
一、滿鮮博覽會に關する件
一、土地調査に關する件
一、商業會議所令實施に關する件
一、豫定鐵道速成に關する件
一、支那海面に於ける邦支非用の件
は速進を要望する事とし會の報告並に次回聯合會開催地は候補地を長春及び哈爾賓の二ヶ所とし釜山商業會議所長より之を交涉する事に決して香椎會長の閉會の辭あり澤山長崎會頭の謝辭ありて閉會し夫れより一同は釜山會社楼の午餐に臨み散會した

公約を無視した
安東支店に對する滿銀の處置
特殊關係をドウする

【安東縣】滿洲銀行安東支店が開平常務の辭任に伴ひ特殊的關係が斷はれ安東の財界に對し重大問題を與へると云ふので安東の株主並に一般有志は株主大會を開催し選に市民の決議を體し荒川六平、高橋貞二の兩氏を代表委員として出張せしめ鮮銀當局並に滿銀現幹部に對し交渉を重ねた結果遂に安東側の希望が容れられ依然安東支店を從來通り特殊支店として取扱ひ開平常務は辭任し他に代るべき常務がないので當分取締役山田氏が開平氏に代り常務の取扱ひ來つた處開平氏の事務を採る事となつたので此の旨代表委員は市民に對し報告會をなし茲に於て市民は漸く安堵するを得たが今回突然滿銀本店から山田取締役に對し『貴下に安東支店の監督を依頼す』と云ふ辭令を發したが爲め復又安東の重大問題を惹起せんとする形勢に陷つた、聽ち取締役が業務の監督をすべきは今更本店から命令を發する迄もなく當然の義務であつて山田取締役は安東支店に在り常務に代はるべき一切の事務を裁斷處理すべき公約の下に市民と諒解が成立したが今日となつて山田氏に對し單に銀行の監督をのみなさしむると云ふ事は正に市民の公約を無視し總會の決議を破棄し狀態したものであるが特殊支店と云ふ意味は單に安東の支店を支配人の權限範圍のみに止めず特殊的取扱をなし本店同樣と云ふ意味のもので支配人に對しより以上の權能を與ふるか又は山田取締役に對し開平常務同樣の權限を與へない以上其目的を達する事は出來ないものである、然るに今回山田氏に對し監督權のみを與ふると云ふ事は最初の契約に背反したもので今後常時以來一再ならず市民を無視したもので若し今度係る問題を放任して置かば安東の財界に對し如何なる悪影響を與ふるやも知れずと今や市民は憤慨其極に達し徹底的に問題を解決するの必要ありと云ふ事になつた

慶南教育會 總會

【晋州】十一月九日より晋山第三小學校に於て慶南教育會第二回總會教育研究發表會及校長會開催き時論の爲で道學務課は之が準備に忙殺されて居る當日は道內一千名の教育者が集合することになつてゐるが總會に於ては會員の熱烈なる演說名士の講演等催さるべく研究發表會では年來の研究と經驗より成る價値ある發表を聞くを得るべく校長會も亦時代を喚がす事であら、尙會期中に於て釜山各學校聯合音樂會活動寫眞會等を開催して地方教育の目と耳とを覺ばす事になつて居る、開會の日程は左の通りである
十一月九日 教育會總會
同十日及十一日 研究發表會
同十二日 校長會

水道基本調査

【平壤】平壤府水道係では計量器使用者の基本調査を去る七月十六日から約一ヶ月間の日數を要して施行したが其結果今後每年一萬二千九百八十一圓の增收を見る事となり本年度內に於てすら六千四百九十圓の增收をさうである尙先に一般水道の基本調査を施行し上水道の計量器使用者の分を加算すると實に四萬圓以上に達し府の一大財源となつた譯である尙府では明年度に共用栓使用者の基本調査をなす事になつてゐると

廢材原木拂下問題
協會から受取る事に決定

【新義州】營林廠の原木拂下に關して營林協會が先手を打つて全部の拂下內諾を受けた結果新義州の一般木材業者が其恩典に浴する事が出來ぬ羽目に陷つたが結局營林廠の仲介で協會から該拂下げ原木中一部無償讓り渡しと云ふ話が進行したるも既記の如く一般側はそれは一應尤もの話だが會員でも無いのに斡旋

同樣の待遇 を受ける樣な方法は協會に申譯なく加ふるに無償讓り渡しならばそれだけ分離して讓渡拂下を願たいと交涉開始されるに至つた次第であるが時日の經過も徒勞に終らしむるものと圭協議の結果斯くては折角營林廠の好意を無にするばかりでは一般側は讓歩の一步を讓つて本年は協會より受取る事と相談が纏まつた右に就いて一般木材業者側の樋口光太氏は語る「營林廠は原木拂下の問題が遲れたと云ふ理由で其恩典に浴せぬのは私共の落度であるし又此上面倒ある營林廠に楯付く事は面白い事ではなくかてゝ加へて銀高で安東から購入が到底

採算の無い 現今兎に角方法の如何を問はず安い營林廠原木三萬尺締が入手する樣に進行してゐるのですから此の際強て直接拂下を主張せず何事も圓滿にやらうと云ふ事に一致した譯ですそれで我々側は此交渉を打ち切り協會の手を經て購入する資金調達中です、來年は必ず直接營林廠から拂下げを受ける樣營林廠の諒解も受けてゐますから本年の樣にお互顔まづい思ひを醸さずにやれる事となりました」云々更に協會及一般側木材業者が營林廠から八萬尺締といふ多數の原木拂下を受くる事となれば其の

資金調達に は是非共銀行の後援が必要だが何分にも不況續きの今日とて銀行側は怎う見てゐるかに就て三宅殖銀支店長を訪ふと斯う語つた「今回のは從來に無い多額の金額ではあるが之迄援助してゐるから何とか方法を講ずる積りだが自分一個の方針許りでは行かぬから一應出城して本店の意見を聽取した上でなければ御返事は出來ない何日下協會は脫會者あり自由行動に出づるあり兎角內部に面白くない事が潜在してゐる事は承知してゐるが要するに新義州木材界の爲めに投資し

不景氣挽回 に努める意味に於て協會と一般とを問はず其の相借手となるが當然と思ふから今回も貸借問題が圓滿に進行する事を祈る譯であるが協會だから信用する協會以外の製材業者だから相談に乘らぬと云ふ事は毫もありません要するに協會を援助するのでなく製材業を援助するのですから既に協會以外の製材業者にも資金調達をやつてゐます、そして其の回收も全部が好成績である以上お互喜ばしい現象として銀行は少しも不安を抱いてゐず

更に今回 はより以上利益のある事とて貸付限度額二千萬圓［…］關內外も圓滑に取り運ぶと思ひます」

多年の懸案であつた
載寧江改修問題
豫算四百萬圓＝五ケ年計畫で愈明年より着手

【鎭南浦】下關水聯の豫定以來水利土木方面に對する改修實現に熱行を續けて來たる載寧江も愈々明年度より實現に關し銳意努力の結果一般財政緊縮の折柄にも拘らず愈々明年度より多年の懸案となつて居た載寧江改修の着手に決定せるは既報の通りであるが就中載寧江の改修は本年の水害程度より見て最も急を要する部分であるのであるが右工費は約四百萬圓にて五ケ年繼續計畫であると因に載寧江一帶は耕地面積及產米額より見ても朝鮮有數のものであり且右流域の內には彼の有名なる北栗面水田等を有して居る之が實現の曉には例年の水害を避け得ると共に一耕地面積又約四分の一耕地面積の擴大を見る譯であると

移出貿易の進展
安木臨院津定期寄港開始の價値
元山海事局 黑田出張所長談

【元山】江原道の安木臨院津二港の定期寄港が開始せられて以來同地方から移出する貨物が著しく增加したやうだ從來同港地でありた關係上同地方よりの移出貨物は大部分注文津と竹邊港に送られてゐたのだが其港は種々の點に於て不便が多いソコで元山郵船は攘て安木臨院津港を定期寄港とすべく計畫中であつたが漸く實現されたのであつて是れが影響の及ぼす所は決して尠くない、江原道より輸出する物資は主として大豆と米であるが質も相當の數量に上つてゐる、殊に白米は三等一石廿六圓で大浦港で取引せられてゐるが價格の低廉なる爲め運賃さへ安く付けば需要の增加する事は云ふ迄も無い、但地勢の關係で長距以東は何うしても釜山の商圏內に支配されてゐる、是は多少の貿易統計に徵しても明かであつて地方商人としても釜山を經由する方が有利だからであらう、試みに大浦注文津兩港に於ける十二年中の移出入貨物を見ると

	移出	移入
▲大浦		
釜山	六〇〇	一、五〇〇
元山	九〇〇	一、一〇〇
▲注文津		
釜山	三、九〇〇	二、六〇〇
元山	八一〇	一〇〇

等であつて釜山向けは確かに元山を凌いでゐる譯で將來は知らぬが當分この趨勢を持續する事は地勢、金融等の關係上於て當に止むを得ぬ次第であらう、併し今後江陵附近の貨物は殆ど安木港より移出される事となるから是等移出品の增加と共に同地方の購買力も增し自然元山の商勢力が加はる事は當然であらう、殊に臨院津から移出する物資は鑛業品として價値のあるものである

豆粕の輸送が出來れば
浦項濱田航は頗る有望
伊藤慶北勸業課長談

【大邱】今回浦項繫榮會長中谷竹三郎氏と同道島根縣濱田を訪問して歸任したが其要件は是と明言する限りではないが、例の浦項、濱田直通航路問題も要件の一部であつた事は事實である、島根縣濱田に於ては同

航路 の實現すると否とは今後の濱田港の死活問題となし多年の懸案として居るのは事實である、島根縣はこの問題の爲めに既に三名も知事が更迭があつたので折角具體化せんとしつゝあり補助金問題が幾度か頓挫を來すは已むを得ぬ事とは許ひ條、大正十年以來川知事時代からの懸案となつてゐるものであるが其補助問題は種々の事情で未だ具體化して居ないのは事實である、

補助 問題は全然別問題として本年航路以來最近まで既に五航路を續けてゐるが、其の成績としては經營航路として有利ではないが、今直ちに絕望するには及ばぬ航路であると前途を樂觀してゐるらしい、元來濱田方面から移入する物資の主なるものは陶器、竹材、石材、瓦類、漁具等で、浦項より先方に移出するものは米、大豆、鯖魚、苹果等である、近く鮮魚の盛漁期に入るに於ては鮮魚と鯖魚とを同地方に移出する見込みが十分にあらしい、米は初航時は朝鮮米が何位に考へて居たらしいが實際の

鮮米 を賣ふて見ると島根縣［…］說明せられたので其需用は益々增加するであらう、大豆の如き醬油味噌の醸造用として非常に歡迎されるらしい第一朝鮮大豆は品質もよいし其上內地產の大豆に比し非常に格安であるが、從來の移出系統は釜山、神戸方面を經由したものが同地方に撒布せられた樣であるから、同航路によつて之を直接山陰の各地に需用を求むるに於ては採算上非常に有利であるらしい次に苹果の如きも我慶北

苹果 は非常に歡迎を受けてゐるから、先づ販路擴張は易々たるものである、今度の見聞によつて滿洲の豆粕を若しこの航路に依つて山陰方面に移出する事が出來たら、同航路の價値は一層有望となるであらう元來山陰方面に消化せらるゝ豆粕は大連又は釜山を經由して京阪地方に揚陸せらるゝものと滿洲より元山を經て敦賀に揚陸せられてから地方に撒布せらるゝものとの二航路があるが、若し奉天、安東方面の大豆粕を大邱に中繼し鐵道によつて浦項に出し島根縣方面に直移出する事が出來れば本航路の

活躍 は期して俟つべきである、此の豆粕の運賃が先づ安東縣から大邱を經由して浦項に出て直接濱田港に揚陸するのと大邱又は釜山を經由して京阪地方に揚陸せられて濱田方面に移送せらるゝのと元山敦賀を經由して濱田方面に到着するものゝ運賃を比較研究して見る必要を痛切に感じたので早速其調査をして見たいと思つてゐる、先づ現在隱岐汽船の取扱つて居る內地からと浦項からとの物貨では聊か物足らぬ感がなきにしもあらずであるが、若し豆粕肥料の

輸送 に可能性を有するならば本航路は非常に有利な經濟航路となるかと疑ひを容れぬ處である云々

開所式と懇談會

【大邱】慶北米豆檢査所尙州支所は本月一日より事務を開始したるを以て二十三日知事代理として山本農務課長久米米豆檢査主事碑等出席の上開所式を擧行し二十五日は同所に於て尙州聞慶二郡の穀物商組合懇談會を開くべしと

日延べ
二十七日まで
畜產共進會

【沙里院】畜產共進會の狀況は豫想の通り諸事順調らしき人氣を呼び鋪內の各郡より出品したるものも多く其の出品の日限では各地方よりする觀覽者の出品しがたきを豫想して二十七日迄二日間の日延をなす事に決定した

沙里院電燈點火

【沙里院】一日千秋の思ひで待ちに待たれた電燈は愈々廿三日より一齊に點火され市街內外電燈は一大光彩を放ち不夜城の光景を呈したので夜間觀覽者も著しく一層の盛觀を加へ此日の入出無慮十萬人と註せらる

勸業獎勵委員

慶尙北道に於ては數年來より道內の各部落に勸業獎勵機關として各部落の主要部落に勸業獎勵委員を設置し部落の開發に努めつゝあるが今回其の狀況を聞くに各部落共成績良好なる部落數は八百十八にして其人員は一千六十五名に及び孰れも地方の有力者にして改善に熱心なる中心人物を選拔し表彰したるものなり尙此の施設は極めて適切なるものにして其效果の顯著なる甚大なれば將來は一層勵行する事とし漸次增員をなす方針なりと（大邱）

平壤驛到着貨物數

【平壤】平壤驛九月中到着貨物は九千七十二噸で其主なるものは米二百四十一噸雜穀五百六十一噸木材千四百七十八噸金屬類三百四十三噸砂糖一千九百二十四噸麥粉六百十六噸鹽物二百四十噸である

對抗劍道試合延期

【新義州】朝鮮滿洲對抗劍道大試合は本月中旬安東小學校にて開催される筈なりしが都合にて十一月二十日に延期した尙平北道から選拔された選手候補者は警察部の岩佐三段香川二段であるが香川氏は缺勤の模樣である

慶北農林技術會

朝鮮總督府慶北支部の第一回總會で來る十一月十八日午前十時より道廳會議室に於て開會し水原農事試驗場長西川技師及び尙州農蠶學校水野校長其他の講演あるべしと（大邱）

穀價漸落

【海州】黃海道に於ける小麥相場は外國品輸入關係と品薄の爲め一時は暴騰したるも其後製粉所が買控の爲め現地相場漸次下落し米は出廻り增加した爲め之亦漸落の狀況にあり今最近の本道各市場に於ける穀價の概況は左の通りである▲小麥一石十九圓五十錢但し最高時より一圓落り▲粟一石［illegible］六十五錢但し最高當時より一石に付き六十錢落ち▲玄米三十九圓但し最高當時より一石に付き五十錢落ち▲白米四十一圓但し最高當時より一石に付一圓落ち尙漸次下落の傾向が見ゆる

聖公堂聖別式

【釜山】釜山聖公會にては豫て大廳町に新築中の聖堂落成したので教地主教に依り二十三日午前九時三十分聖別式を擧行する由

繁榮會例會

釜山繁榮會例會は二十五日午後六時より商工俱樂部に於いて例會を開催すると（釜山）

地方集會

▲消防大隊長招待會（大田） 大田官民有志は平壤飛行第六大隊輸送中佐歡迎會を二十三日午後四時より大田驛樓上食堂に於て開催出席者三十餘名盛會であつた

▲新任披露宴（淸州） 淸州面長田昌休氏は新任披露の爲め十九日午後一時より淸州在留の官民百數十名を東公園に招待して橫濱店を開き盛大なる祝宴を催した

地方人事

▲生田平北道知事 淸津共進會觀察の歸途金剛山探勝し更に本府に事務打合をなし廿七日歸任の豫定（新義州）
▲野手營林廠長 咸北出張中の處廿八日歸任の豫定（新義州）
▲永井計三氏（農商務省鑛業試驗場技師）二十一日金泉を經て晋州へ（大邱）
▲吉田英三郎氏（東拓本店員）來邱中の處二十二日歸任（大邱）
▲齋藤與七郎氏（漢城銀行大邱支店長）二十三日釜山へ同日歸任（大邱）
▲松尾源之助氏（六郎銀行支配人）二十二日慶州へ（大邱）
▲平尾壬三郎氏（遞信局監理課長）田村山崎池の三電氣と協議技手を随へ廿二日來邱翌日新義州郵便局の管理事務檢閱を行ひ廿四日歸任（新義州）
▲平井三男氏（總督府商工課長）の一行三名は十九日視察の爲め間島に入り各方面の事情を探究二十二日鏡城へ向け退館（間島）
▲恩田銅吉氏（朝郵社長）二十二日夜の連絡船で門司へ（釜山）
▲芹川完一郎氏（府協議員）內地旅行中の處廿三日歸釜（釜山）
▲大島忠南內務部長 飛行機歡迎の爲め知事代理として二十三日來田即日歸任（大田）

海外懸賞募集
ハガキヘタツタ五分間

全道御愛用家皆樣のお樂みに今回亦々、容易くて面白い懸賞募集を催すことに致しました、御洗面に御入浴に身も心も輕かな秋、更に一段のお慰みに左記規定に依つて陸續御答案下さい。

問題 美活石鹸は
一、どんな色をしてゐますか
二、日本字で何とありますか（美活石鹸に刻つてある日本文字）
三、此廣告を御覽になつた新聞名

規定
▲用紙はハガキに限る事
▲必ず三問題共御答案の事
▲締切は十一月十五日
▲發表は十二月一日
▲正解者超過の場合は嚴正なる抽籤法を以て當籤を決定する事
▲應募者は北海道樺太朝鮮及滿洲在住の方に限る
▲宛名は左記本舖懸賞係宛の事

賞品
一等 五圓貯蓄債券（一枚宛） 五名
二等 美活石鹸（半ダース箱入） 十名
三等 同（三ヶ入） 二十名
四等 同（一ヶ宛） 千名

大阪市南區大和町
株式會社 吉田久四郎商店 懸賞係

産兒制限の結果は 種族を惡くする
優秀な人の子が減る アメリカの一學者の反對説

産兒制限の聲が喧しい今日、アメリカのアービング、フイッシャー教授は、産兒制限の結果を大要次のやうに云つて居ります。即ち、産兒制限は人口の

減少を 來し、遂には人類の滅亡となるであらうといふのが一つ、教育程度が高く、經濟上社會上頭腦にして優秀な人々の子孫は減じ（その一方また無智病弱な人の子孫を作らない事にならうけれど）教育の程度低く惡疾遺傳の缺陷ある人々の子孫のみが殘りその結果として種族の

退化が 起るかも知れないと云ふのが一つ、而して、産兒制限を主張する人は、これによつて貧乏を減じ、能力を增加し得、優良の種族を保ち、子供の健康と教育を改良するといふ理由の下にあるのであります。オランダでは、産兒制限によつて、子供の生れる割合を適當にした爲、國の富を增すと同時に子供の健康や體力を增したので、幼兒死亡は減少しました

適當に 産兒制限を行へば人口增加の割合を非常に減ずるといつた心配はないのであります。産兒制限の行はれてゐないロシア、ルーマニア、ブルガリア、セルビアでは、出産率は千人に對して四〇乃至五〇で、人口增加の割合は千人に對して一五乃至二〇であります。これと反對に、制限の行はれてゐるオーストラリア、ニュージランドでは

出産率 千人に對して二五乃至三〇であるのに人口增加の割合は、上記の國々とほゞ同じであります。今日では、一般に教育の程度の高い程、子孫を生ずることが少いから大學は人類を自殺させる機關のやうにいつてゐる向きもあります。例へば、ハーバード大學卒業生は、平均四分の三だけ人の父となり、バッサー女子大學生は平均二分の一だけが

人の母 となると報告されて居ります

このやうに、大學が中産階級の寺院や尼寺のやうに、獨身者を保護するのでありませうか。かくして教育の程度の高い人々が自滅すれば無教育は能力の低い人々がこれに代はるやうになることを考へねばなりません。尚、フイッシャー教授は次ぎのやうな結論に達してゐる、（一）産兒制限は、最初に知識階級によつて行はれてから

階級の 人種滅亡を起すであらう（二）産兒制限があらゆる階級に行き亘つた所では、一般にフランスに起つたやうな人口の減少を來すであらう（三）住民中最も強壯にして能力のある人々の少數のものから、速かに人口の增加が起るであらうと

是からうまい 天ぷら
その製法

秋も漸く深まり寒さが肌にしみるやうになりますと、今まで油こくつて食べられなかつた揚物なども美味しく頂けるやうになります。殊に天麩羅などは一般に喜ばれるやうですこれらはお客様の饗應に供しましても又

家庭向 のかき揚げとしてもよい、天麩羅の製法を一通りお知らせいたします。材料は季節物の魚類を用ひるのが經濟ですが、ここでは芝海老を用ひる事とし材料、人參、メリケン粉、水、玉子、胡麻油、醤油、大根（おろし用）を用意し、砂糖を人數に應じて適宜に用意します。芝海老を最初よく水洗ひ致しまして、頭を千切りざつと

水洗ひ をして皮をはぎ鍋形で脊腸を取り去ります、銀杏は固い皮をむいて鍋に入れ、水を加へ煮立てますと、此時上から金杓子でこすりながら廻しますと薄皮が皆むげて了ひます。これで鍋からザルに上げて置きます。別に人參は水洗ひしまして細いせんに切つて置きます。メリケン粉は一度篩にかけて鉢にあけ玉子一二ケと水を少々入れこねないやうに

攪交ぜ だんだんに水を加へて丁度どろつとする位の濃さにし、前の芝海老と人參とを適宜に分ち、衣をつけ又別にフライ鍋に胡麻油を入れて火にかけ、油が煮えた時に、前のものを鍋に滑らしてからりと揚げるのであります。すべて天麩羅に限らず揚物は油の沸き立ち加減が肝腎で、油の鍋を火にかけてゐますと初め泡が立ちますが、後消える頃には

青い煙 を立てゝ參ります この時が一番よいのです、時期を見るのには揚げ物を一寸落して見ますとぢう〳〵泡を立てゝ煮えるのがよく見えます。假に鍋を少し傾けますとチアーと強い音を立てます、假に材料を入れた時グツ〳〵ゆつくりと煮立てるやうではからりと揚がりません又餘り強い油か煮立過ぎてゐる時に材料を入れますと、中まで揚がらない中に焦げて

外側が 焦げてしまひますから、注意せねばなりませんかけ汁は鰹節煮出汁の濃く取つたもの二合に砂糖大匙一杯、醤油三勺を加減して一沸しして下します。これで出來上つた譯ですが、別に大根おろし一摘まみと、生姜又はわさびのおろした者を一摘み並べて添へ別に小皿にかけ汁を入れて供します

いわし料理

◇南蠻煮―鰯の頭を取り腸を出して一寸位の筒に切り、鍋に並べてざつとやき、ネギの白いところを一寸程に切る。鍋にネギを平にしき、上に鰯を並べ、酒と醤油と少しの砂糖を加へる。落し蓋にして煮上げ、味がついたら皿にネギと鰯を盛る。

◇田樂―鰯の小さいのを十尾程、頭をちぎり骨を拔き、皮を去つて摺り鉢でよくすり潰す。煮出汁の冷めたもの四勺と醤油一勺を加へすり混ぜて裏漉しにする。これを布巾をしいた蒸籠板の上に厚さ三分位に薄く塗つけ、蒸籠にのせて十分間蒸す。取り出して五分巾一寸位の長さに切り、串に四つ位づゝさし練味噌を片面にべつとりつけざつとあぶる。但練味噌は赤味噌を漉して鍋に入れ酒三勺砂糖大匙一杯煮出し汁五勺をトロ火で混ぜぼと〳〵になつた程度で卵黄一つを加へて掻き混ぜ火にかけてざつと煉る。

荒れ性の 人の心得
荒れは一種のバイキンの働き

秋から冬にかけて皮膚のあれると云ふ人は決して少くありません、生理的の作用によつて

▲皮膚が體溫の調節をはかるためにあせの穴や脂腺毛穴毛根等の皮膚の穴を小さく細くし溫度の放出を防ぐために皮膚は乾燥して來ます平生から脂肪毛の少い人の皮膚はこんな譯で更に乾燥して來ますいろんな細菌の多くは大體黴菌をねらつて繁殖をはじめるのですが中には乾燥するのをねらつて

▲繁殖をはじめる細菌類のもあるのです皮膚をおかす細菌はこれでありますハタケやアレなどの細菌がそれでありますこれにはクリームでもぬりつけてかわくのを防ぐやうに致すとよいのですがひどいのになるとそれでは癒らないのがありますさうしたひどいのは醫者にかゝればすぐ癒してくれますそれから

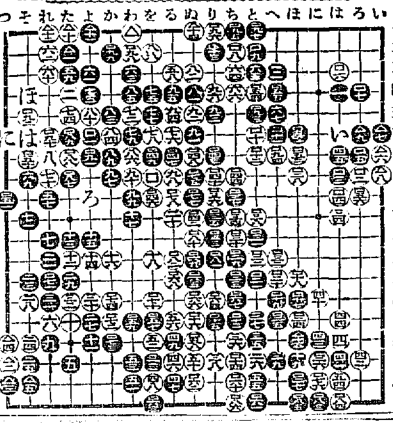
▲シモヤケといはれてゐるものは大概急に寒い目にあつて起るもので手の甲、耳の尻、足の甲などの皮下の毛細管が寒さのために麻痺して鬱血し腫脹するからですこれは一度凍されてたゞれる様になつたものはなか〳〵癒らぬものです、ですからくづれぬ先に癒してしまふことを怠つてはなりませんそして

▲根本的になほしておきませんと年々癖になつておされ勝のものでありますから殊に注意せねばならないと思ひますそれにはその部分を手先や他の溫かいものでよく摩擦して鬱血を體内に流してやることを勉めねばなりません何これに罹らぬ前から豫め手足の甲や耳などをふだんから摩擦しておくこともいゝ豫防になります

來年は 月食が二度
日曜と祭日の重複はない

大正十四年の暦が出來た、それによつて見ると來年は祭日と日曜の重複することが一度もなく例年より休日が多く勤め人大喜びの年である、一月から雜にもの日を見れば小寒が一月六日、大寒同二十日、節分二月三日、立春が四日、春分は三月二十一日、立夏五月六日、夏至六月二十二日、小暑七月八日、大暑七月二十三日、立秋八月八日、秋分九月廿三日、立冬が十一月八日、冬至十二月二十二日である、八十八夜は五月二日、入梅は六月十一日、半夏生七月二日、二百十日は今年と同じで九月一日である、土用は一月十七日と七月二十日、彼岸は三月十八日と九月二十日、社日さんは三月二十五日と九月二十一日である、明年は月食が二回あり二月九日は夜明で八月四日は午後七時二十七分より七分五厘までかける

圍碁新局（完）



講評 名人 本因坊秀哉述

[illegible]

二百十五手まで（長谷川氏六目勝）

●二〇一た二　○二〇二つ十七　●二〇三つ十八　○二〇四つ十六
●二〇五そ十八　○二〇六い七　●二〇七い六　○二〇八い八
●二〇九ろ六　○二一〇た一　●二一一よ一　○二一二れ一
●二一三り二　○二一四ぬ一　●二一五ほ十六

帝展所見（一）
東京にて　楢崎鐵香

◇第五回の帝展が開催された。帝都震災後初めての催しであるせいか中々の人氣である。新聞紙上での評判が大變賑はしいので如何なる事かと心配して居たが上野の會場に行つて見て安心した。吾々畫家であり當の出品者である者にとつて好評であることを喜ばぬ者があらうか。晴れ渡つた秋空の天に帝展の旗のひるがへるのを見る時。帝都の平和なる秋を感ずる、そうして此れに押寄せ來る人々の顏の生々した目が藝術に憧憬されて居るかの顏にも見える。三十幾名かの新鑑査員によつて鑑別された繪も例年の帝展と内容には大した變りがないと思ふ。只鑑査が嚴しく鑑選をされて形を見せない事は時節柄一寸皮肉だと思ふ。これから日本畫の方だけでも御案内致して見ませう。

◇入口から第一室二室は人の黒山でとてもゆつくり見ては居られないが此室に非喫紅朝氏の『白日』がある靜かな庭の一隅を描いたもので山けのない品のいゝ作だ。竹林鬱作氏の『萬葉餘香』稲垣鑑雄氏の『新秋』等も皆支那氣分のある落ち付いた作で鏑木清方氏の作は今年帝展作品中穩健の白眉であらうと思ふ。次の室には評判の村上三千穗氏の芝居があるがこれは人だかりで遠くからはとてもみることが出來ないが深くりこんで、若しこれを覗き見るならば實に大した努作で芝居の裏通りから中の楼敷の見物人それから舞臺で俗曲の錦繪にでもありさうな構圖である。新しい見方とりまみの蝕である。な描方は思はず人を醉はしめて暫らく佇しむ作である、一昨年特選になつた、吉村忠夫氏は六曲一双に『常寂光』と題して釋迦御堂を描かれたが人物畫家でオリヂナリティを持つ氏も此は聊か具合が惡く例年より失敗であると思ふ。

◇奥村木巢氏の能柵にして愛す可き織田觀一氏の偉大なる努作皆各自の力が見えて見ごたへがある。私の作品も此の部屋の一隅に並べられる光榮に浴してゐる。京日の御紹介に繼の花云々と謬傳されて居たが隣の花の誤りである事に改めて戴くだけで自家の事は遠慮致します。第三室には院展から今度帝展に來て初めて入選の落合朗風氏の作が三十三間堂の古佛像を描かれてある先づテクニックのある無難な作。

◇尾竹竹坡氏の『市』、『町』、『村』の三幅對は自分は評したくない此先生にしてよく今年の帝展に出品された氣持を敬服する。谷角氏は當代に於ける美人畫家中異彩ある頭とテクニックを持たれる作家である事は例年の出品で認められて居るが此度の作は又妙なる姿らしくコンデンスされたもので人物の如き正に入神と云ふ可きであらう。グロテスクないやな見ひが無くなつて一層此の人の作風がよくなつた。東陽方隣氏の大きな『百日紅』、木村斯光氏の『戯鴉』、見事氏の『漫歩』と云ふ人物、美しく冴た彩色の點眼識、この人達は帝展の御常連とも云へる力を持つてゐる。

◇私は此の室で一際目立たない上村松篁氏の『椿の圖』をあまり人がたからないのでゆつくりと親しく見るとの出來た事を喜ぶと同時に、會場向きでない地味な眞面目な作を同情せずには居られなかつた。有名な上村松園女史を母に持つ氏の天分は豐であつて美しい。そうして畫的であるが若い者たる可き使命を持つと思ふ。

◇第四室には故松岡映丘氏は此部屋で一人特選を獲得して居られる樣に見える『蝦夷』は小品だが佳作だと思ふ。次の室に久しぶりの町田曲江氏の作を見たが流石大家で垢拔けしてゐる矢澤弦月氏の作は大分評判で我々と一所に鑑別を受けてゐた時の眞面目さがない惜い作品の無い畫學氏の作も大家であるだけ作品は矢張だが若い人の熱のある作品を見た後では不氣で見られない。

◇惜しうまいもんである。堀上治氏は一昨年特選の榮を得られた人であるがこれは大したもので十羽あまりの鶏が繪の中に躍動して恰も羽搏きを聽きそうであるあの目の醒の力強く氣品豐富たしかに吾々の遠く及ばない力を持たれてゐるのに敬服する。

◇第五室には野地契用氏、堂本印象氏の作を鑑別して見る人の心を和やかなる氣分に醉はしむ。小林觀陽氏は京都の作家であるが三年もかゝつたと云はれる大作の『立秋』はたしかに新入選者中の第一人者にして恐らく今年出品中にでも此位の眞面目の作は少い。品位と云ひ技巧と云ひ申し分なく吾々の手本とすべきである。平井楳仙・川崎小虎氏の作品もあつた、次の室には池上秀畝、阪島光峯、水田硯山氏等の作であるが見南山氏の作は今年餘りに一般化しすぎたせいか頗る不評判であつた。往年の『晝夜の女』を思ふ。

痰咳喘息の特効藥

龍角散

たんせき ぜんそく

かぜ心地に 龍角散 今のむ一服！

苦しみを容易に治す 龍角散

特長 龍角散は少量用ひて効果あり香味爽にして服み易し

龍角散を活用して意外に早く氣持よく癒つたと喜んで下さつた方々

◎たんでいつも苦んでゐたお方
◎ぜんそくでよく困つたお方
◎せきが煩くて夜も眠れないお方
◎肺を病んで咳の甚しいお方
◎たんに臭くて血の交て出るお方
◎お兒達の百日咳のお方
◎音聲のかれ咽喉の痛むお方
◎呼吸器病の來る一切の痰咳

東京神田豐島町 藥劑師 本舖 藤井得三郎

定價 三日分 三十錢　一週間分 五十錢　二週間分 九十錢　五週間分 二圓　八週間分 三圓

販賣 各藥店

登録商標 龍角散

補血強壯

◎帝國大學病院 赤十字社病院 各府縣立病院 御採用

醫學博士 山田基氏　醫學博士 草間要氏　醫學博士 土田朔三郎氏　醫學博士 増山正信氏　醫學博士 河西健次氏　醫學博士 諏訪榮一氏　醫學博士 齋藤秀雄氏　醫學博士 川村六郎氏　實驗御推奬

フルトーゼ

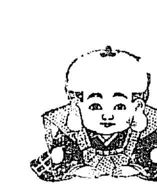
特長
一 芳香美味良藥にして口に快し。
二 絶對に胃腸を害せず食慾を增進す。
三 速かに吸收され血を增し肉を肥やす。

賣捌 各地藥店　説明書進呈

大阪市東區道修町二丁目 藤澤友吉商店

質素な平常着にも

福助召す方の足許の床しさは、清淨なる一家の象徴のやうに窺はれます。



仕立優れて永くもつ

福助足袋

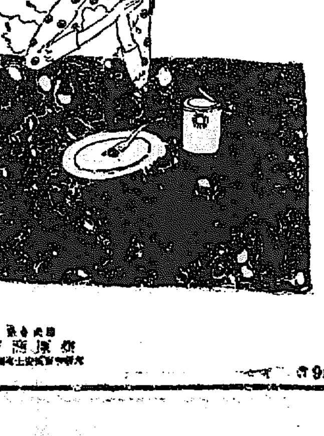
穿心地よく、そして氣品を高める足袋は福助

福助足袋株式會社

罐詰 日の出印

肉類 蔬菜 果實

魚介其他十余種類あり 凡て生味より上物が入つてゐる斯界の一流品です



滿洲の送金制限
鮮銀の廻金手數料引上に決定

朝鮮銀行の滿洲對內地送金制限問題は種々關東廳令を以て取締る方針なりしも關東廳令では種々不便の點あるため結果左の如く廻金手數料を引上げる事となり既に當局の諒解を得たが十一月一日より實行の豫定である

一、基定料金百圓に付き

	並送金	電信送金
一萬圓未滿	二錢	三錢
三萬圓未滿	三錢	五錢
五萬圓未滿	五錢	七錢
十萬圓未滿	十錢	十五錢
十萬圓以上	十五錢	二十五錢

一、特別料金
投機と認むるもの即ち上海對日送金等にして專ら鞘取の爲め大連を經由するものゝ如きは以上の制限に拘はらず高率を徴す
右を從來の朝鮮及滿洲より對內地料金五萬圓迄百圓につき三錢それ以上百圓に付き四錢（電信送金）に比較すれば一萬圓迄は同一にしてそれ以下は累進的に增率し最高額は殆ど現送料と大差なく且スペキュレーションに對する增率は今後新に認定せるものである因に朝鮮に於ては料率引上げを見合す方針であると

朝鐵社債
一千萬圓募集

【朝鐵當事者談】朝鮮鐵道會社の二十四日本社への報告に依れば過般募集した社債五百萬圓は實行頗る好く期日前即ち十一日に締切りを遂へたと報じてゐるが斯は一般の後援に基くもので最近內地有力者の來鮮するもの漸く多くなるに次いで朝鮮を理解し本社の重大なる使命に對して援助して頂く事は誠に々として感謝する次第である而して當社は尙一千萬圓の社債計畫を樹てゝゐるが今回の好況では遲くも來年には或は出來る見込みであつたが時分では一千萬圓を一時に募集する可能性が充分あると思つて居るが利率も先日來得るなれば八朱見當にしたい考へである云々

葛原社債好況

葛原冷藏會社にては去十日より社債三百萬圓を年一割の好率を以て募出したが頗る好況を告げ殊に南北鮮地方の如きは何れも深き關係を有するので實行良く來る二十八日を以て締切る筈であるが群山方面の如きは既に應募超過の好況を示した

朝郵新船配航

朝郵にては既報の如く代志丸（重量一、六五〇噸）安順丸（二、一〇〇噸）の兩船を本月中に買入終了し代志丸は春川丸、安順丸は歐州丸と改名し暫らく臨時船として春川丸は北鮮航路に、歐州丸は仁川航路に配船する筈である尚支那戰亂の爲め支那航路の爲め目下仁川威海衛芝罘大連航路を經營し非常に好成績を擧げてゐるが來月初旬より新に釜州丸を以て安東芝罘大連航路を開始する事になつた

穀物組合長の後任
高井兵三郎氏を推薦

京城穀物組合長天日常次郎氏は辭意固くその後任に就て組合側では種々銓衡の結果二十二日會合に依つて愈々京城穀物組合長に高井兵三郎氏を、副組合長に今村伊三郎氏を夫々推薦する事に內定し目下關係方面の了解を得つゝあるが來る二十八日午後四時から穀物信託に於て開催の組合役員會に於て正式に決定する筈である而して猪股久太郎氏は幹事として就任する事になつた右に就いて某當業者は語る
天日氏の辭意は今更ら云ふ迄もなく一端氏としても口外した以上は飽く迄辭任する考へであらうがその後任として現副會長高井氏を組合長に推選した事は頗る穩當な方法で今村氏の副組合長は適任であらう云々

十月上半 對外易貿
合計三百万圓

十月上半月に於ける朝鮮對外國貿易額は概算輸出七十七萬餘圓輸入二百三十八萬餘圓合計三百十六萬餘圓で之を前年同期に比較すると輸出八萬餘圓輸入三十七萬餘圓合計四十五萬餘圓の孰れも增加である更に一月以降累計額を觀るに輸出一千七百八十二萬餘圓輸入七千九百八萬餘圓合計九千六百九十一萬餘圓で前年同期に比し輸出に於て六十九萬餘圓を增加せるも輸入に於て三百五十九萬餘圓を減退せる爲 出入合計に於て結局二百九十萬餘圓の減退となつた而して前年は入超六千五百五十四萬餘圓であつたが本年は入超六千百二十五萬餘圓を示し約四百萬圓の輕減を告げて居る今出入

重要品 に就き本月上半期分を前年同期に比較するに輸出では增加せるもの木材四萬餘圓米三萬餘圓減退せるもの牛皮 綿織物各三萬餘圓等が主なるもので輸入では增加せるもの作蠶糸十八萬餘圓砂糖十三萬餘圓其の他 豆類 粟電線鐵板等で減退せるものは豆粕二十一萬餘圓 石炭九萬餘圓の外生皮硫金巾 機械油の二三萬餘圓等である

セメントの協定
朝鮮でも調査中

內地十八セメント會社組合では淺野、小野田の兩社に對抗する爲め十月十日より一樽につき一圓の値下げを斷行せるが右につき東電は報じ來つたが右につき某有力取扱店につき其眞否を聞くに
內地では先般淺野、小野田の兩社が約二十萬圓宛其他の小會社が三四萬圓平均の規約金を支出してセメントの賣價協定を定めたばかりであり而もこの協定に反するときは現に支出せる規約金は組合に於て沒收する事となつてゐるので左樣の事があり得る筈でないから多分或爲めにせんとするものゝ宣傳であらうと語つてゐた尚朝鮮に於ても小賣値段も各社區々に亘つてゐるため協定する必要ありとし各社の既約セメントの數批値段、約定先等を調査中であるが近く之を基礎として販賣値段を決定する筈であると

本年の產繭額
京畿道は一割增

京畿道本年度の產繭額は春蠶一萬三千八百三十七石夏蠶七百二十九石秋蠶二千五百七十五石計一萬七千百四十一石にして昨年の一萬五千五百五十七石に比し約一割一千五百八十四石の增收であると

京畿金組近況

九月末現在に於ける京畿道金融組合數は五十三箇、組合員數三萬二千三百十八名にして前月末より組合數に於て一箇組合員數に於て二百九十五名を加した主要業務の狀況は拂込濟出資金九十五萬七千七百十三圓基本金三十萬七千七百積立金五十二萬六百九十八圓借入金三百八十七萬七百六圓預り金三百二十九萬四千九百五十一圓に對し貸出金六百七十九萬七千八十八圓所有物三十一萬九千一圓と餘裕金百六十八萬九千四百一圓あり之を前月末に比較するに拂込出資金は七千三百六十六圓を借入金は五萬七千八百九十三圓を、預り金は十萬五千三百三十五圓を又貸出金は八萬四千八百二十七圓を所有物は二千六百五十六圓を增加し餘裕金は十四萬三千八百三十四圓の減少を見るに至つたが組合趣旨は漸次一般に了解の步を進めつゝあると

私鐵業績良好

朝鮮鐵道本年度各線の業績は上半期初より財界不況の影響を受け從つて前年に比し甚だ閑散狀態で八月の如きは一日一哩平均收入中最低は忠北線の十四圓一十七錢であつて全南線十三圓六錢慶南線十四圓八十五錢何れも前年度より減少の傾きあり當事者間には本年下半期營業狀態には頗る悲觀說も唱へられ又良好なる咸南線は十八圓十五錢黃海線の十六圓三十三錢等何れも昨年度二十圓內外に對して減收であつたが九月にかゝり貨物旅客共に頓勢を挽回し上半期より稍々見直しの狀勢を示して來たが此の原因は要するに農繁期を過ぎた結果旅客收入が增加して來たのと荷捌り稍好調を帶びて來たことに依るのであつて十月中旬の營業收入は左の如く九月中旬に比較して總收入八千八百十八圓、一日一哩平均二圓五十一錢の增收を示した

忠北線	五、八五二圓
全南線	四、九四〇
慶北線	三、〇三四
慶東線	二〇、八四〇
慶南線	三、二七六
黃海線	六、三四七
咸南線	二、一〇一
合計	三六、三九〇

商議聯合會
明年は哈爾賓か

明年の第七回滿鮮商業會議所聯合會は奉山に於ける第六回聯合會に於て哈爾賓に開催する事に內決したが哈爾賓側の出席がなかつたので果して哈爾賓に於て開催するや否や不明である

勸業信託總會
配當年五朱

勸業信託會社定時總會は既報の通り二十三日東拓樓上に於て開催、平井取締役社長席に着き議案を諮つたが異議なく利益金處分案は年五朱と決定同二時半散會した

評議員會延期

京城商業會議所評議員會は來る二十六日開催の筈であつたが都合に依り二十九日午後一時より開催する事に決定

日銀帳尻（二十三日）

發行高	一、三三五、八三四
正貨準備	一、〇六二、一三五
限外發行	五三、六九九
貸出高	三二九、〇二七

株式（廿四日）
更に新安値
京取關門を割る

前場は落 昨暴落の氣先今朝は大阪大新引續き七十一圓ドタより七十圓ドタの新安値を入れ氣配益々惡く大新は六十九圓五十錢と更に新値を切り京取は十九圓七十錢と遂に二十圓の關門割を示し殆んど底拔の商情を呈したが其他は氣乘薄く相場も釘付狀態であつた（短期前日止値比較）
▲京取一圓安仁新保合▲大新一圓十錢安 安取保合

後場小康 後場は大阪大新七十圓關門割を入れ大新は六十八圓臺京取は十八圓臺に慘落したが引前大阪大新七十一圓六十錢の引返しを入れ何れも九圓臺に戾し寄付模樣となつた（短期前場止値比較）
▲京取五十錢安▲仁新保合▲大新四十錢高

京取關門割

京取は仕舞大新の新安値挫折を眺めて小口賣方の投げと軟派の過賣にて二十圓六十錢から漸落步調を辿りつて十九圓八十錢と關門を割り七十錢と押し其鼻利喰に二十圓ドタと小戾したが跡再び十九圓八十錢と押せ七十錢と崩れ一圓方の慘落を告げた而して相場の步調と手振りから見て尙必要以外には新規の買物なく多くは賣方の利喰で而かも軟派が大新安を絡に巧妙なる賣り崩しを爲し安値は透かさず利を入れて居る振合である從つて今後の成行に付いては拂込額低下の端なる軟說もあるが兎に角買方は久しく引かされ續きであり所謂仕事師が居ない爲めに值頃は随分の安值なるにも拘はらず軟派の跳梁に委するの外なき有樣である斯る情勢に在る京取として今後大新相場の如何に依りては更に軟派の巧妙なる賣崩しに依り十七八圓處の安値を見せるに至るだらうとの觀察が行はれて居る（前場）

大新更に崩る
値頃觀變る

大新は今朝更に大阪七十一圓ドタから七十圓ドタの新安值を入れ小口投げに六十九圓五十錢と新安値を告ぐるに至つたが此邊値頃安の關係から深追ひするものもなく殆んど投げと利喰で新規に買はんとの振合もなく相場は尙次計拔けに至らず今一つ安値を氣構へて居る振合であつた而して這回の大新安の理由としては今尙確乘なきも東新其他に格別の變動なき點から大新獨得の事情に依るものと噂され二十三日大阪市場の證券委員會

代用價格引下

市場では今回株價の值下りに依り左記諸株の代用價格を左の如く引下げ二十五日から實施する

京取	七十八圓
仁取	七十五圓
滿取	四十圓
金剛山鐵道	十二圓

短期喰合內容（廿四日）

▲京取取組高一、四九〇

賣方		買方	
吉見	四〇〇	白井	三五〇
新田	五〇〇	澁柱	三〇〇
定岡	一〇〇	田中	二二〇
外四店	四九〇	市川	一〇〇
		外	三店

▲大新取組高三、三八〇

賣方		買方	
新田	一、四八〇	有田	二四〇
定岡	七八〇	白井	一九〇
金秀	三〇〇	澁柱	一三〇
南	二〇〇	吉見	一九〇
外	一店	田中	八二〇
		白樂	七四〇
		市川	一四〇
		外	二二店

鍾新買氣加る

頃來好勢を呈した鍾新は漸く買氣の衰へたる風にて昨大阪八十三圓五十錢と押した反動で天寶へ先へ二十圓八十錢と押した氣先今朝四圓八十錢と返したが大引には尙三圓八十錢と押し弗々買方の鍾入れが始まつたのではあるまいかと見られ前場は出來ざりしも後場は大阪八十四圓十錢から六十錢と見るもの再び好勢を示した

軍隊出兵相場か

大新は昨低落の氣先を受け大阪前場は七十圓ドタ後場は更に六十九圓六十錢と關門割を演ずるに至つたが右引留としては島氏再選悲觀說のある一面二十三日の閣議で支那動亂に對し愈々帝國軍隊出兵に決定し事態容易ならざる模樣となつたので之れを動機に軟派が賣叩いたもので即ち軍隊出兵相場であらうとも見れて居た

突込み後す戾

大新は後場更に大阪七十圓關門割を入れ六十八圓六十錢と突込み京取も大新安から軟派賣叩きて十八圓 六十錢と二り慘落たる光狀を呈したが跡大阪大新七十圓六十錢の引返しを入れ突込過ぎの嫌ひあると相俟ち大新は六十九圓九十錢と引返し京取も九圓二十錢と戾し漸く寄付模樣を示した

にかて大株後任重役に島氏が再選せられたので之れが悲觀された結果ではあるまいかとの憶測が行はれて居る何れにしても大新の落潮は尙止まるべくもしない何分にも一般の株價は從來の 値頃を高騰されて高値觀へに モー〳〵で 維持して居るが財界の大勢其他一般の現狀から見て尙の必要があり新値位に見るの必要があり新値へ挫けても向反撥すべき彈力の生しないのは斯る事情を立證して居るものであると唱へられて居る（前場）

大阪短期取引

○二十四日前場

銘柄	寄付	大引
大新	七一・〇〇	七〇・〇〇
鐘新	八四・〇〇	八三・八〇

○二十四日後場

銘柄	寄付	大引
大新	六九・七〇	七〇・六〇
鐘新	八四・一〇	八四・六〇

安東株式

	寄付	大引
○二十三日後場 安取 當・先	…	九・六〇
○二十四日前場 安取 當・先	…	九・六〇

大阪長期取引

銘柄	二十四日前場寄付	二十四日前場大引	二十四日後場寄付	二十四日後場大引
大株	八八・七〇	八八・六〇	八八・〇〇	八八・三〇
同新	七一・一〇	七一・〇〇	七一・一〇	七一・〇〇
郵船	七六・八〇	七六・六〇	七六・八〇	七六・七〇
同新	二〇八・九〇	二〇九・四〇	二〇九・〇〇	二〇九・三〇
商船	一八五・七〇	一八五・五〇	一八五・一〇	一八五・六〇
同新	一一九・七〇	一二〇・一〇	一一九・八〇	一一九・九〇
鐘紡	一〇四・九〇	一〇四・七〇	一〇四・〇〇	一〇四・六〇
同新	二〇九・四〇	二〇九・〇〇	二〇九・〇〇	二〇九・三〇
東紡	八五・一〇	八五・六〇	八五・一〇	八五・六〇
日糖	一〇四・〇〇	一〇四・六〇	一〇四・〇〇	一〇四・六〇

東京現株（廿四日）

銘柄	二十四日	大引
鮮銀	六八・一〇同新	一五・二〇
殖銀	四五・八〇同新	一〇・七〇
滿鐵	一〇八・〇〇同新	三一・九〇
東拓	三六・四〇同新	一五・〇〇
富士紡	六〇・二〇日石	七五・八〇
東株	一二一・二〇同新	…
朝紡	八八・〇〇鐘毛	…
公債	五分利 八七・七〇 甲號	…

算定と日步

○廿四日

	算定	代引	日步
京取	二三・〇〇	一二〇	錢八
仁新	一八・六〇	一三〇	五
朝紡	一六・〇〇（不）	ナシ	ナシ
安取	九・〇〇	一〇〇	（逆）五
鐘新	八四・〇〇	二一〇	一〇
大新	七〇・〇〇	ナシ	ナシ

出來高

	出來	不申
▲長期	二、八〇〇	一、八〇〇
▲短期	二、八六〇	二、六〇〇
累計	二四、五四〇	二四、〇〇〇

後場手振

▲京取白井三百枚 大新定岡五百ウリ、吉見川百五十枚、▲大新、吉見三百ウリ、田六百マバラカイ出來高千三百枚 三百マバラカイ出來高六百五十枚

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	二〇・六〇	二〇・五〇	二〇・六〇	一九・七〇
京取 後	一九・七〇	二〇・一〇	二〇・四〇	一八・六〇
仁取 前	…	…	…	…
仁取 後	…	…	…	…
新取 前	一六・四〇	一六・四〇	…	…
安取 前	九・六〇	九・六〇	…	…
大新 前	七一・〇〇	七〇・〇〇	七一・〇〇	六九・五〇
大新 後	六九・七〇	七〇・六〇	七〇・六〇	六八・六〇

鎭平銀

	寄付	大引
○二十三日後場 當限	一・九二五	一・九三三
同 先限	一・九一〇	一・九一五
○二十四日前場 當限	一・九二〇	一・九五〇
同 先限	一・九三〇	一・九三一

定岡仲買店
京城府黃金町二丁目一九七
電話本局 長 三二〇五番 三二〇八番 三二〇九番 市場專用

米況（廿四日）
仁川期米
前場更に低落

大阪前寄氣配呆けの三十二錢と三十四丁方下放れ前下廻りたるより買方の嫌氣投げを喚び先卅二圓六十九錢と十九丁安に寄付押目は因⑦を根據とせる弱氣筋の買進みと大阪一節六十四錢の移りた二節七十五錢より四十九錢と返したるも戾りは賣物に壓され七節七十五錢と仲值みの折柄大阪三十錢の崩れを入れて益々賣物加重し當三十七圓九十錢と双方の解商內に採合ひしも先三十二圓五十九錢と押し買方の防戰に六十九錢と弛みて大引

後場踶かり

大阪後寄三十八圓四十一錢と六丁高を入れ先三十二圓七十九錢と十丁高に寄付大阪跡五十二錢より六十九錢を入れ二節九十二錢と返し四節更に九十八錢と鮮りたるも大阪止め六十錢の氣弛みを入れ六節八十四錢と押し八十九錢と大引

仁川 福 米期

眞の惱換米だし

兎角下げ足の鈍い相場であつた丈け一時賣過つた人氣も相場が上足に向けば逸早く崩れ退き勝もする事あると各店の俵合せは下長となる事が然し値頃が値頃とて之れも本の一時的にして直ちに元の四當の頃と成り易く又た阪地が下足を移せば買線から買て買方は山の絕頂に上り詰め居る爲め慌し途轉買越しの向多く現に今朝も三十二圓六七十錢處には非常に賣物多く從つて各店の俵合せは大上長となり戾賣り人氣旺盛なるが爲め相場は自然に下足を阻止されるに下げ難い事情にある爲め眼先高は軟派理想の轉換は認めない樣にもある

仁川米豆取引所 仲買店 ⊕ 仲買人

安物買の鼻落か

眼先の正米事情よりすれば今一段高い相場であらうし又た當限關係から云ふても若し無謀の買方があつて無い物ェスリに標軍を押して來たなら賣方は困難に陷るに相違ないが新穀出廻り前に於ける現在の高値は却つて産地の買附が容易であり保軍船腹の緩和と俟つて思惑的に發米をあらう現在とても只正米より當が安いと云ふ一點に着目して買腰を据へて居る者が多いから一朝正米の賣物か加重して來れば腰を折られて投勝に洗け出すは必定で結局鼻屈は安物買ひで鼻を落す事となりはすまいかと

米界餘聞

昨今買方には相當の資力が出來て居り其の勢力が人氣の上に現はれるので相場の步調は兎角下澁り勝である ▲定期が五十丁や七十丁の下押しを見せたがらとて⑦心の正米がピクともしないのだから軟派がそら政府の調節だいや買方に警告が發せられたなどゝ强用の眼の中を見透かした樣な大鼓を叩いて見ても空吹く風の聞き流しである ▲其れはそれとして例の岡半者は又取化したと云ふ事であるが買方で居る者もある際でもあり或は大正八年の事を思ひ出して感ずつたのかも分らない ▲何にせよ阪地は買方に西の谷買方に中の谷と云ふ兩大關が睨合つて居るから機が熟したら面白い用力も見られよう今の中に臨かり榧を締めて置く事だ ▲來月中旬頃發表の筈である第二回豫想が多いか尠いか昨年に一回豫想より二百二十五萬石の減少となつて居る若し今年も幾分減收の樣な事になつたらそれこそ又た一噸し鳴物が入るであらう

各店の俵合せ

	中限 賣方	買方	先限 賣方	買方
㉒	三九〇〇	七三〇〇	五三〇〇	七〇〇〇
①	一三〇〇	丸米 一〇〇〇	四三〇〇	五六〇〇
①	一〇〇〇		一九〇〇	九玉 二六〇〇
㉛	六〇〇	⑨ 一〇〇〇	二七〇〇	一二〇〇
丸平			九〇〇	丸米 五〇〇〇
丸夕			三〇〇〇	

仁川期米出來値

節	○廿四日前場 當	中	先
寄付	…	…	三二・六九
二	…	…	三二・七五
三	…	…	三二・七五
四	…	…	三二・八〇
五	…	…	三二・七五
六	…	…	三二・七五
七	…	…	三二・七五
八	…	…	三二・六五
九	…	…	三二・六〇
十	…	…	三二・六九

節	○廿四日後場 當	中	先
寄付	…	…	三二・七九
二	…	…	三二・九二
三	…	…	三二・九〇
四	…	…	三二・九八
五	…	…	三二・九〇
六	…	…	三二・八四
七	…	…	三二・八六
八	…	…	三二・八〇
九	…	…	三二・八五
十	…	…	三二・八九

	當限	中限	先限
値段入	三七・九〇	三二・七〇	…
取組高	一萬七千五百石	七千石	…
出來高	四萬九千石	一萬六千九百石	…
計	一六九〇六〇〇石		

京城穀物

正米現物 朝鮮産の乾燥好良の爲め出廻りは目下の快晴を利用して刈入れを急ぎつゝある折柄とて眼先持筋には値頃買急きの風情もあり今朝期米の安移り勇新米三四十錢方の安氣配を呈し三等合格三十七圓三十錢四圓等三十六圓七十錢地廻玄米上物三十四圓五十錢次品三十四圓据物三十三圓搗みを唱へられ糯米筋・兎角見送り勝なるが古米上物は品薄の爲め比較的高値を維持しつゝあり

仁川正米

丸キ四等三十七圓五十錢地搗玄米三十三圓七十錢糯神力十錢二厘在來糯十錢見當なるも取引は至極閑散である

釜山正米

現物穀良都四十圓五十錢神力三十九圓三十錢大豆十九圓三十五錢十月末限三十七圓十一錢中限三十五圓九十錢十二月中限三十四圓四錢より四圓丁度出來高七千石

群山正米

現物全羅三等四十圓二十錢四等三十九圓二十錢十一月末限三十四圓十錢より〇五錢十二月中限三十四圓五十五錢より四十八錢出來高二萬六百石

大邱正米

現物穀良都三十七圓四十錢神力三十六圓七十錢一番十二月中限三十三圓六十五錢より六十七錢▲二番十一月末限三十三圓九十五錢十二月中限三十三圓七十五錢より七十二錢▲三番十二月中限三十三圓七十錢より六十錢▲四番十二月中限三十三圓五十錢より五十五錢出來高二萬四千石

仁川米豆取引所 仲買店 夕 仲買人

鎭南浦正米

十一月末限三十五圓十二月中限三十三圓三十五錢出來高三千五百石

江景正米

廿三日夕場十二月中限三十五圓〇一錢より五圓丁度 廿四日前場十二月中限三十四圓六十五錢

東京期米

節	○二十四日前場	廿四日後場
寄	三九・八三	三九・五九
二	・八〇	・五六
三	・八三	・六九
四	・八三	・九五
五	・八〇	四〇・〇五
六	・七九	三九・九九
七	・六九	・九九
八	・六六	・九二

大阪期米

節	○廿四日前場先限	廿四日後場
寄	四〇・九九	四〇・九九
止め	四〇・九四	四一・一四
寄	四〇・九四	四一・一四
止め	三九・五五	三九・四一
中	三九・三六	三九・六八
先	三八・五二	三八・四一
二	・五二	・五二
三	・六四	・六〇
四	・六一	・六九
五	・六〇	・八〇
六	・六三	・六〇
七	・五二	…
八	・三三	…
九	・三二	…
十	・三五	…

神戶期米

	○二十四日前場	廿四日後場
寄付	三七・五六	三七・三五
止め	三七・三九	三七・五八

下關期米

	○二十四日前場	廿四日後場
當限	…	…
中限	…	…
先限	二六・〇四	二六・二五

桑名期米

	○二十四日前場 寄付	止め	廿四日後場 寄付	止め
先限	三九・一六	三九・二二	三九・〇〇	三九・二六

大阪三品

	○二十四日前場寄付	前場大引	○二十四日後場寄付	後場大引
十月限	三七〇・〇〇	三七〇・〇〇	三五一・〇〇	三五二・〇〇
十一月限	三七〇・〇〇	三七〇・〇〇	三六九・〇〇	三六九・〇〇
十二月限	三六〇・〇〇	三六〇・〇〇	三五九・〇〇	三六八・〇〇
一月限	三六〇・〇〇	三六〇・〇〇	三五九・〇〇	三五九・〇〇
二月限	三五九・〇〇	三五九・〇〇	三五八・〇〇	三五八・〇〇
三月限	三五六・〇〇	三五六・〇〇	三五六・〇〇	三五六・〇〇
四月限	三五八・〇〇	三五八・〇〇	三五七・〇〇	三五七・〇〇

通俗太閤記
松林伯知講演　加藤由太郎速記
六百二十回

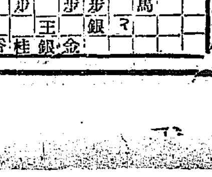
張り越して筒井順慶の居城に罷り出でました、案內に連れられて奧へ通る順『苦しうない遠う近う參れ』玄『エー此度お招きに預かりまして恐れ入り奉ります、筒井法印には如何なる御用ありてお招きに相成りましてございますか、御用談を承知いたしたう存じまする』

五『必ずや紀州中島の城を一卜揉みに揉み潰して御機に入るれば某に先手の儀を仰せ付けられたく願ひ奉る』此時に控へたる他の人々甲『某も其儀賛成でござる』乙『拙者も賛成』丙『早く御征伐然るべし』ワーッと騒の沸くが如くでございます、秀吉に於ても大きに喜ばれました樣子、此時日和見の順慶樣子を見て居つたが『各々方暫らくお控を願ひたい、大將の御怒りは御道理なりと雖も元來筒井信雄といふ人物は至極く穩和にして、御自分より右樣のこと作り出だすべきものにてはこれなく、これは恐らくは御側の者より勸め奉りし處の惡計に相違なければ、徒らに北畠殿を攻めんとする時は、故右大臣殿の御靈に對して恐れあり、依つて某思ふに、北畠の家老津川玄蕃は即ち信雄の妹婿なり、それ故に己の意を盡く逞しくいたして事をいたすの場合もあるかと心得る、一應此の者を當大阪へ呼寄せ和睦をなし、若しも聽はざるに於ては戰ひをなすも遲からず、然る時は誰か非分ありと申す者やあらん、願はくば斯く申する筒井順慶にお任せに預りたい、一應右の次第を申入れ事を扱ひ申したい』稻川備中守進み出で『伯そは筒井殿の仰せは逆も行くまい、かく津川玄蕃は剛の者でも最早既に戰ひの用意をなして居るに相違ない、然るにそれに參つて當方から和議の申込みとも先方が承知をいたすまい』順『イヤ拙者に於て斯く申する順慶を拔ふ者は恐らく大將のお怒りを存じ玉へ、斯く申する順慶に於ても大將のお怒りを鎭めて穩便に事をいたすの心底でござる』秀吉これを聞いて秀『アヽコレ〳〵、唯今筒井順慶の申する處誠に穩かである、今天下の紛の如くまた蜂の巢の如く亂れ居る、然るに聊かなる事に秀吉怒つて兵を出し、御主君同樣なる北畠殿へ鉾を向け奉るはこれは甚だ以て穩かならず、事情を知る者は無理ならず思ふ者もあるべし、ま、知らずしてこれを見る時は明智光秀の二の舞を踏むものとも思はるべし、此上は筒井殿に任せおるが、津川玄蕃を招いて如何いたす』順『去れば彼れ戰ひの不利なるを知るが故に、必ず和睦は彼れに於て望む處、此儀に過ぎなば信雄に於ても心苦しく思召さる、事と心得まする』秀『然らば此段順慶に於て充分に取扱ふやうにいたせ』筒井『委細畏まり奉ります』斯くて順慶は三家老の人々に於ても何れも名ある者、當大阪に招きまするには何の手間暇の入り申すべき、先づ順慶はくげ否やの返事申上ぐるまで暫時御猶豫を願ひ奉る』秀『如何にも其方の申する通り返答これあるまでは出陣はいたさぬ』迄で評議は決して萬事は筒井順慶が預かる事となりました、實は秀吉といふ人は一氣に中島城を攻め落して了ひたかつたのであつましたが、唯相手が順慶だけに天下の批評を恐れて居つたので心ならずも順慶の說に從つたのでございます、もう和睦をしたつて長持ちはしない、却て相手に增長をさせるのだと云ふことは知つて居つたのです、さて諸侯の面々に於ては大阪城內を退散いたしまする、中に順慶に於ては、急ぎ馬を以て中島なる津川玄蕃に出せよとの使者を遣わしました、津川も天晴れなる人でございますから承知の旨を答へ、表向參る譯には參りませんから忍びやかに大阪表に

京城明治町 たまや京菓舖
京菓の御用命お申し付けをお待ち致します自信ある當店の京菓子は必ず皆樣の御滿足を願へる事と存じます
電話一一九七

將棋新手合（五）

於青森市大町平野五段宅
香落△五段阪田三一郎（東京）
▲四段伊藤 友一（青森）
圖は前號指了迄の局面
▲持駒 伊藤氏 飛桂步五



△五八と▲同金△七一玉▲九五步（チ）△八四香▲八八銀△九五步▲九三步△同香▲七七步△四三馬▲九二步△八二玉▲七六桂△九二玉▲四四步（リ）△六五馬▲八四桂（ヌ）△同步▲七六步（以下次號）
評者木村七段評
▲（チ）九五步は早し一旦七七步と打つて馬を追いて指すべし
△（リ）四四步は惡し樣に四七馬と指す處なり
▲（ヌ）八四桂は惡し六四桂同七六銀と指すべし

物理療法

一般に施術致します
難病も適切の療法を施せば忽ち根治す
適應症は熟練なる技術と周到なる注意とが無ければ利かぬ
神經痛、リウマチス、神經衰弱、不眠症、諸關節炎、婦人病、打撲、月經異狀、胃腸病、胃酸過多症、肋膜炎、膀胱炎、腎臟炎、脚氣、いれき、水腫等頑固な皮膚病、疣、あざ、ほやけ等

京城日報社代理部
郵內二四番

十月二十六日

（舊曆九月二十八日）▲戊寅▲暗劍北方▲二黑▲赤口▲定▲鬼宿

▼一白▲身の程を辨へ目上の意見に從ひて利得べし 待人は來る坤と東が吉
▼二黑▲何事も機嫌よく振舞ふべし結婚に宜し 艮坤と西と巽が吉
▼三碧▲一身上の事すべて有利に運ぶ日但し旅行は見合せよ乾が吉
▼四綠▲次第に調子づく日大願成就を望てるに最も利あり乾と艮と西が吉
▼五黃▲進んでも退いても相當利益を收め得るの日東と坤と艮が吉
▼六白▲萬事口論を避ひ易い日 西と東が吉
▼七赤▲澁りがちの日焦燥れば思はしくない巽と西と東が吉
▼八白▲元氣旺盛目上の引立で出世する日東と西と坤が吉
▼九紫▲勝して功なき日迂闊に手出しては失敗する艮と巽と西が吉

關釜連絡船

山發 午前十一時 午後九時卅分

	朝	夕
廿五日	德壽丸	昌慶丸
廿六日	德壽丸	景福丸
廿七日	昌慶丸	景福丸

肺病全快後の攝生法及强健法

▲職業は衛生的のものを選べ
▲養生の精神を忘れるな

肺病は何所々々までも全治する病氣であるが然し全快したと云ふても肋膜炎や腹膜炎が癒つたのとは少し意味が違つて居る

元より肺病の全快した場合には肺臓內に於ける結核菌の大部分は撲滅せられて居るのであるが其治癒した病竈の幾部には後來久しく一部の生活結核菌が殘つて居て言はゞ潜伏結核の狀態に納まつたに過ぎぬのである

だから肺臓さへあれば何時でも再發しないとはいはれない病氣である

然しながら此の潜伏結核の狀態は必ずしも恐るゝに足らない理由がある、何故なれば此潜伏結核は注意さへ怠らなかつたら矢鱈に再發するものではないばかりでなく一面には其人體に一種の

免疫性を

與へて結核の新な感染と發生を防禦して與れる利益さへあるからである。

故に其潜伏狀態を自己に利用して肺結核の治癒と長壽を完うする事を得るも得ざるも將亦之れを惡化せしむるも全く病者全快後の心得一つであると云つてよいのである

而して其再發の危險は全快後滿一ケ年を出ないものほど多いので病竈の如何に依り一口には云はれないけれ共全快後約一二年は常に養生の手を緩めないやうにするのが安全の上にも安全の道である。

斯くして無事な日が續けば續くほど全治は愈々確實になつて來るのであるから注意しつゝヂリヂリと人並な生活に移つて行くと同時に從來とても行つて來た

鍛錬法を

繼續してやる事に努めねばならないのである。

療法は心身の安靜と滋養食餌の攝取と空氣療法とである、だから職に就くにしても最初は出來るだけ劇職を避けて成るべく衛生的な閑職を選び場合に依りては一日數時間は室外に出て大氣中を逍遙し居室事務室は開放して日課に從ひ常に食餌と咀嚼に注意し充分の休養を忘れぬやうせねばならぬ

以上の意味からいへば非衛生的な職業の人は全快後の就職に當りて少々の犠牲は忍んでも健康の爲めには餘儀なく轉職する必要さへあるのである

然らば

病後の職業

はドンなものがよいかと云ふに他の條件は少々不利でも概して常に室外にあるものがよい例之士木監督、園藝、或は牧畜、漁撈、狩獵等は稍理想であるが、然し多數の全快者が思ふ樣に轉職されるものでもないから已むを得ない人は自分々々の職業を變じて行けばよいのである、それが出來るだけ當日々の日課なり生活なりを改善して行けばよいのである

但し經濟の許す人は暫時適當な地に轉地して病後の恢復を計るもよい事であるが然るに世間には折角苦心して治した病竈を再發させしめて再度目を營めて居る人がないでもない、是等は多くは全快後の攝生法を知らなかつたか或はそれに忠實でなかつた人々である

再發の動機

となる最も危險なものは過度の勞役、而も強い運動を措いて他にない、就中肉體を酷使する樣な勞働は肺の中の硬化しつゝある病竈を揉み碎く虞があるので折角一旦肥つたものが再び段々痩せかけた時などの運動は甚々以て危險である

それだといふて無暗に運動や心勞を恐れて體力の許すまゝに何時までも無爲に高等遊民の群に投じて緊張のない生活をする事も再發防止上にはよろしくない、其他大酒を飲むとか精神上の大打撃に出會するとか、性的行爲を過ごすとか姙娠するとか乃至は身體を衰へさすやうな他病に罹るとかする事も皆再發の原因や誘因になるのであるから注意せねばならない

要するに風を引かぬやう、胃腸を害せぬやう、體重を落さぬやうに別して運動を過さぬやう常に疲れる前に休むと云ふ主義で就職するにしても極めて閑散なるものから段々と取かゝり而も精神上には

大なる希望

を以て就職せねばならないのである

鍛錬法として何時迄も行けねばならぬ事は、日光浴、空氣浴、冷水摩擦及適度の運動である

が以上は病中からも多少の度に於いて行つて來た事であり其方法等は既に心得濟の筈であるから茲には略すが全快後はそれを可なり強烈にやつてよいのである、卽ち空氣浴に就いて一例を擧げれば夏などは腹を冷さぬ注意の下に家の內などでは裸體で暮すも妙である

一般からいへば全快後肋膜炎は一ケ年肺病は二ケ年位迄は最も注意を要する期間であり稍安心出來ない期間は五ケ年後者は十ケ年となつて居るが

養生の精神

は一生忘れてはならないものである

さうした注意さへ怠らなかつたならば肺結核に罹る事もなしで再發もしなければ其他の健康上の失態も少ない爲め平素頑健を誇つて居る人々よりか却つて長生する場合すらあるのである心強い次第ではないか

にせ薬に注意

商會の隆盛を羨み「にせ薬」を販賣する者あり、御買取りの際、薬箱に左圖の如く「登錄商標 有田ドラッグ」と「有田音松」の文字無きものは「にせ薬」なり御注意せられたし。

登錄商標 有田ドラッグ

責任製劑者 大阪市東區內本町二丁目 有田音松
關西發賣所 大阪市南區三休橋北詰 有田ドラッグ商會
關東發賣所 東京市日本橋通四丁目 有田ドラッグ商會

有田音松鑑製

肺病

定價（貳週間分 拾九圓、拾五圓、九圓五拾錢 / 壹週間分 拾圓、八圓、五圓）

◉本劑の主藥は治肺劑として最有効と確認せられ帝國醫科大學病院 歐米醫科大學病院等に於て賞揚配劑しつゝある內務省衛生試驗所の嚴封せる治肺特効藥なる事を保證す。

◉本劑は服用三日目より咳を鎭め食慾を進め熱を去り盜汗を防ぎ脈を鎭めて安眠せしむ。

百匁服めば四百匁の血が出來る

有田血液素 一名オーソール 定價四圓

虚弱の羸弱者、病弱者が普通滋養物として第一に攝取するものは牛乳、鳥肉、魚類、玉子、ソップ等である。此等の品は無論滋養物には違ひないが何れも胃腸の消化作用に依らざれば滋養とはならないのである、所が衰弱者や病弱者の胃腸は消化作用が弱くなつてゐるから此等の滋養物を攝取すれば、反對に胃腸を害する結果となるのである、故に大學病院に於ても、入院患者に對して流動食法としては、まだ完全とはいへない[illegible]くは食後に[illegible]を服用せしめ、若しくは[illegible]有田血液素を推奬したのである。

本品の特色は如何なる胃腸の弱い人でも、胃腸の消化作用を受けずに服めば直に胃中に於て溶解しそれが血となり直に血管中に運ばれ全身の滋養となるのである。故より該邦有田血液素を服めば忽ち左の如き著しき効力を顯すのである。

（一）顏面蒼白の人は直に顏色に血色を呈す
（二）[illegible]を増加する事
（三）血液増加するを以て精力増す
（四）[illegible]

[illegible]

尙は本品有田血液素に添附として有効成分[illegible]

報告
大阪市南區安堂寺橋通三丁目五十五番地 製造者 有田音松
藥品名 一オーソール 登錄
[illegible]
大正十二年四月二十九日
內務省大阪衞生試驗所 平山松治

ogobin が如何に多量に含んであるかに就いては內務省衞生試驗所分析表に依りて知らるべし。

尙坊間販賣せる滋養品は澤山にあるが商會發賣の有田血液素の如く百匁中八十五匁強の血液素を含有せる優良品は他に比類なかるべく、これ商會の誇りとする所である。

京都大學病院・金澤大學病院の診斷で肋膜炎に肺尖カタル

私は昨年の六月頃より何が原因ともなく、午後になると每日の樣に惡寒し時々胸に疼痛を感じ其上痰咳は次第に激しく夜間には多量の盜汗が出る樣になりましたので京都大學病院、金澤大學病院及び元金澤病院長山崎醫師の診斷を受けました處何れも肋膜炎に肺尖カタルだと申され、失望して居りました折柄、同友人より有田藥の有効な事を聞きましたので、三月末富山縣魚津町荒町有田專賣所に行き有田音松鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求め主任より（現在御服用）教へられた養生法を守りつゝ服用しました處引續き九週間の連服で全快致しました。其後何の變りも無く日々樂しき日を送つて居ります

石川縣能美郡新丸村字杖 全快者 織田勇 親權者 織田十吉郎

織田勇氏

ドンナ養生をしたのかと

私は昨年十二月頃風邪に罹り、夜間になると三十九度位も發熱し、咳や痰は非常に激しく、本年の四月に身體が衰弱するので、本年の四月末吳市渡利醫師、同市梶山醫師及び吳海軍共濟會病院の診斷を受けました處何れも肋膜炎だと診斷されました、日々衰弱して居りました折柄、有田藥の良いと云ふ事を知りましたので吳市中通五丁目有田專賣所に行き有田音松鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求めて服用しました處三日位より熱も咳も取れ、每夜迄まつて出て居た痰も一切出なくなり、就職の意向も元通りに快復し、引續き六週間で全快致しました、私の全快の早いのを見て近所の人々迄どんな養生をしたのかと驚いて居られます。

加藤民雄氏

吳市 廣島縣吳市九丁目九番地 全快者 加藤民雄 親權者 加藤政吉

以前の如く農業を

私は本年の二月頃より身體に倦怠を覺え食事は進まず體に不思議な容態でありましたが、三月の初旬に御飯を食べ樣と致しました處左の腕が痛みました、早速非常に心配して速女屋村加賀美醫院の診斷を受けました處肋膜炎と診斷されました、夫で有効と聞いて居た有田藥をと決心し前橋市連雀町有田專賣所に行き有田音松鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求めて服用しました處引續き六週間の連服で全快の確信を得ました、今日では以前と同樣農業をして居ます

星野義雄氏

群馬縣勢多郡木瀬村字上長磯村 全快者 星野義雄

全快後一ケ年 毎日元氣で專賣局へ

小栗アキ子

私は今年十八歳でございます、過勞の爲でしたか昨年三月頃から氣分ふさぎ、食進まず、手足倦るく、呼吸の時胸が苦しくなりましたので、四月名古屋愛知病院で診て頂きました處肺尖カタルだと申されました、父母も私も大變に驚きまして色々と養生致しましたが思はしくもなく、日に日に衰弱に傾いて居りました處知人より有田藥の非常に有効な事を聞きましたので昨年七月名古屋市榮町七丁目有田專賣所に參り有田音松鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を買求め、主任樣から教へられました養生法を守つて服用しました處、メキメキと効め顯れまして、五日目頃には胸の苦痛も減り食は進み、大分樂になりました、又氣持も大變爽快になり引續き四週間の服藥でスツキリ元の健康體になりました念の爲今年の七月十九日名古屋愛知病院で診て頂ひましたが何處も惡い處はないと申されました、私共一家の者の歡びは實に例へ樣が御座居ません。私は其後專賣局へ每日元氣で出勤して居ります。全快後一年餘りになる今日迄何の變りもなく丈夫で働く事が出來る樣になりましたのは一偏に有田藥の御蔭と深く感謝して居ります。

名古屋市南區熱田東町字五本松三十番地 全快者 小栗アキ子 右親權者 小栗萬次郎

今更の如く藥效の偉大なのに

西川健氏

私は本年の一月頃稍過激な運動をやつた爲か、三十七度二三分の熱が繼續して出る樣になりましたので京都大學病院で診察を受けました處肋膜炎に肺尖が惡いと診斷されました、種々療養の末有田藥でも服用して見樣といふ氣になり五月明石驛前有田專賣所に行き有田音松鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求めて服用しました處引續き七週間分で全快し體重も増加し一貫五百匁を増加致しました、一同今更の如く、藥效の偉大なのに驚いて居ます。

兵庫縣加古郡加古川新村 全快者 西川健

盛岡病院長 竹內博士の診斷でロクマク炎

私は生來健康の持主で何の病にも襲はれた事もなかつたが、本年の三月風邪に罹り盛岡病院長竹內博士の診察を受けました處肋膜炎と診斷されましたが一向捗々しく致しませんので悲觀して居りました處知人より有田藥の卓絕な事を教へられましたので五月末盛岡市開運橋通り有田專賣所に行き有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求め、主任より教へられた養生法を守りつゝ服用しました處、藥効は大いに顯はれ引續き六週間で全快致しました。念の爲七月四日赤十字社岩手支部病院で健康診斷をして頂きましたが何等異狀を認めずと申されました、右は全く有田藥の御蔭と家內一同深く感謝して居ます。

小松權作氏

岩手 岩手縣岩手郡瀧澤村牧沼 北口吉藏方 全快者 小松權作

嬉しさの餘り同病者に

私は十一年の一月肋膜炎に罹り療養の結果五月頃から漸く仕事の方に手を出す樣になつて居りましたが、本年一月頃より又々胸に疼みを覺える樣になり、本荘町黒田醫學士の診察を受けました

畠山專助氏

處、矢張り肋膜炎の再發と診斷されました。當時友人が有田藥で助かつた人が良いと勸められましたので、三月本荘町中通有田專賣所に行き有田音松鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求めて服用しました處、一週間で胸の痛みも減じ氣分も良くなり引續き五週間で全快致しました。

秋田 秋田縣由利郡鮎川村黒瀬 全快者 畠山專助

有田藥で全快された御方から

私は本年の四月頃から何となく身體の具合が惡く、熱が出て食が進みません故大石村新井醫師に診て頂きました處肋膜炎だと診斷されました、驚いて色々と養生して見ましたが餘り思はしくもありませんので悲觀して居りました處有田藥をと勸められ、五月十七日福井市元石場角有田專賣所に行き主任樣から色々と病理や養生法の說明を承はり、有田音松鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を買求めました、服藥の進むに從ひ熱は下り食も進んで來まして引續き五週間分の連服で全快致しました、家內一同の喜びは此上もありません同病者の爲め感謝を添へて厚く御禮申上げます。

福井 福井縣坂井郡春江村字中ノ郷 西畑甚松方 全快者 野阪チギヲ

野阪チギヲ子

療養警語

咳の出る時の手當

▲心身を絕對に安靜にせよ。
▲身體の保溫に注意せよ。
▲胸部、頸部に冷濕布せよ
▲豆腐を絞り饂飩粉を混じ、布切に包みて濕布するもよし。
▲食鹽水にて含嗽し、又咳をなる可く押付ける樣にせよ。
▲蒸濕湯、アルカリ水、又は牛乳を飲むもよし。
▲咽喉の痛む時には砂糖湯、飴湯、クズ湯を嚥下して咽喉を濕すもよし

關西發賣元 大阪市南區三休橋北詰 有田ドラッグ 電話船場 二一六一番 二二三四番

關東發賣元 東京日本橋區通四丁目 有田ドラッグ 電話大手 一〇七七番 三三八四番

京城黃金町 有田ドラッグ 專賣所

◉朝鮮 京城黃金町 同鐘路十字街 同龍山練兵町 仁川宮町二 太田春日町一 群山東榮町 全州高砂町 木浦榮町 光州本町 麗水[illegible] 大邱[illegible] 甘浦[illegible] 釜山辨天町 馬山京町 [illegible] 平壤郵便局前 鎭南浦三和町 新義州常盤町 元山本町二 咸興本町二 羅南生駒町

◉滿州 安東縣四番通 大連[illegible] 旅順[illegible] 沙河口[illegible] 撫順[illegible] 本溪湖[illegible] 鞍山[illegible] 奉天[illegible] 鐵嶺[illegible] 開原[illegible] 長春[illegible] 哈爾賓[illegible] 營口[illegible] 遼陽[illegible]

調合藥に付き他の藥店に販賣を許さず

◉大阪 [illegible]

◉近畿 [illegible]

◉山陽 [illegible]

◉山陰 [illegible]

◉四國 [illegible]

◉九州 [illegible]

◉中京 [illegible]

◉北陸 [illegible]

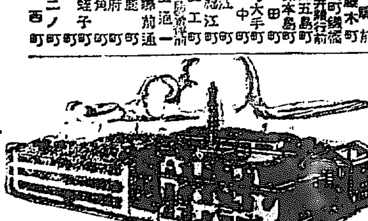
◉沖縄 那覇久茂地町

◉臺灣 [illegible]

◉支那 北京前門外 天津北旭街 濟南[illegible] 青島[illegible] 上海[illegible] 漢口日本租界 [illegible]

◉米國 ホノルヽ [illegible]

◉信越 二十二ケ所
◉東海 二十六ケ所
◉東京 二十三ケ所
◉關東 二十五ケ所
◉奥羽 三十八ケ所
◉北海道 三十四ケ所
◉樺太 六ケ所



にせ薬に注意 有田專賣所にて有田音松鑑製を御買取おもとめ下されたく

棉作品評會授與式

一箇中隊增派に決定

【東京電話】 政府米の拂下

産繭一割增收

佛白兩軍撤退

各局扱小包郵便　京城府内各郵便局所に於て取扱

改版・增訂　トルストイ全集

他の一切を棄つるも此の偉大なる全集を諸卿の書架より逸する勿れ!!

—機會は今—

豫約募集　本日締切

本日締切　豫約募集

略規
全拾四卷　壹萬四千頁
一時拂金五拾參圓
毎月拂金　四圓
申込金四圓を添へて即時御申込あれ
(但し是は最終卷に振替す)
臺、鮮、支、樺等遠隔の地は廿六日迄受付

東京日本橋數寄屋町　春秋社
トルストイ全集刊行會
振替東京二四八一六番　電話京橋五八一六

婦人畫報

新刊圖書目錄進呈

十一月號

畫報は例によりて他の追從を許さぬ獨特の寫眞を數十頁

美容と健康とを得る新美容術

結婚に關する用意

誘惑さるる者の心理

女性美の研究　婦人の歩き方

繪本や活動寫眞を應用したる性教育

容色を害ふ消化器病

哺乳兒に菓子や副食物

長篇小説　遠山繁子

長篇小説　惡夢

小説　春を追ふて

定價七十錢　東京社

戲曲　おいまの再婚

井口彌壽男著　淺川伯教裝幀　(最新刊)

美しい戀愛劇

見よ! 四六版箱入美本　定價金壹圓五拾錢　送料金拾貳錢

著者はテニソンの戀愛詩イナック、アーデンから得たヒントを以て本書を成したといふ。

發行所　東京市下谷　培文堂出版部
賣捌所　京城府黄金町二丁目　培文堂書店

受驗と學生

拾壹月號出來　發行所　東京麴町區富士見町六丁目　研究社

受驗道に瑞光漲る

試驗官の授くる新受驗道

綜合的英語研究法

日本史概史と語記法

全國學校周遊記

學校の紹介と案内

高等學校受驗禮讃

排日法と學生の渡米

師範第二部入學案内

高校へ入って後悔した人々

給仕から理想の彼岸へ

新政治家の學歴物語

定價金五十錢　前金六圓

中學生

長夜巻を蔽ふを忘る!!

冒險史話　幽靈　ナポレオン
怪奇探偵　第三の蹄音
科學小説　人體電送機
冒險實話　空中の奇蹟

饅頭と燒芋
黑衣物語
秋深ければ
氷島漂流記

定價一册金五拾五錢

五六年の小學生

日本一の勉強雑誌

全國の小學生諸君に告ぐ!!

五六年の小學生は皆さんの唯一のお友達です
五六年の小學生は小學豫習復習のお友達です
五六年の小學生は入學試驗の準備の先生です
五六年の小學生は面白い小説童話で一杯です
五六年の小學生は素晴しい懸賞募集をします
五六年の小學生は皆さんの唯一のお友達です

英米の中學生
亡び行く王朝
佛を射た獵師
肉眼星の會
中等學校巡り
無鐵砲大會

わけなく出來る無線電話の受話裝置
一高對三高野球
僕のお父さん
紅葉と鹿
虚空の覆面團
幻ミイラ

定價一册金四十錢

朝鮮總督府編纂

朝鮮法令輯覽

大正十三年六月一日現在

發行所　京城府太平町　帝國地方行政學會朝鮮本部

見本半額提供

京染　正確　迅速

京染扱元　高田市商店

織物　一反でも千反でも織元最低御値段　寫眞滿載見本帖進呈　尾張一宮市新川町　渡邉織物商會

最新刊

大阪屋號

培文堂書店

株式名義書換公告

東亞煙草株式會社

賜天覽台覽

通信教授　講義錄
バイオリン
マンドリン
ハーモニカ
尺八、琴
大日本家庭音樂會

廿四時間主義

社章は大黑様

進呈

八千代生命

本社　東京麴町區丸の内ビルディング五階
大阪營業所　大阪市東區今橋ビルディング

豫約會員募集

本日　勞農二千年史
本日　商人五百年史

河瀨蘇北著

勞農史。農村の疲弊は帝國の興廢に關す。
商人史。現代の商業の發達は單に歐米文明の恩澤のみではない。

豫約規定
一切十月廿五日
會費(前金)二册分金四圓半
送本。勞農史着金順商人史十一月廿日

兒童と活動寫眞

海野幸德著　(新刊)

定價貳圓九拾錢　送料十六錢

發兌　京都市　表現社

光融館出版

大内青巒著　原人論講義
大内青巒著　般若心經講義
釋宗演著　觀音經講話
釋宗演著　無門關講義
山田孝道編　禪門法語集
山田孝道編　禪宗曹洞聖典
川尻寶岑著　坐禪の捷徑
川尻寶岑著　忠孝道話
島地默雷著　維摩經講義
文學博士前田慧雲著　阿彌陀經講義
文學博士前田慧雲著　正信偈講義
文學博士前田慧雲著　親鸞の教義及形體
織田得能著　天臺四教儀講義

發行所　東京市外代々木初臺　光融館

曹大總統遂に 和蘭公使館に遁込む

大官連は馮玉祥に拘留された

北京政界いよ〳〵混沌

【奉天二十四日發電】二十三日張作霖苑段祺瑞よりの電報に依れば今朝馮玉祥入京と同時に大總統曹錕氏は既に東公民巷和蘭公使館に逃げ陸軍總長陸錦氏、交通總長呉毓麟氏、張志譚氏、財政總長王克敏氏は何れも馮玉祥の爲めに捕はれて拘留せられた

段祺瑞も入京

時局收拾に努む

【北京二十四日發至急報】曹錕氏は馮政府に拘禁されて居り無事、段祺瑞氏は二十四日入京し時局收拾中 北京市中は平穏である馮玉祥王承斌氏等は政治に干與せず凡てを段祺瑞氏に一任することを決議した

總統護衛武装解除

【天津二十四日發電】曹錕の總統衛隊は武装を解除された北京市中は混雑を極めてゐる馮玉祥軍内の主戰論者と其他の主要人物は逃亡した比較的安全な外人經營の旅館は何れも滿員大

停戰令か討伐令か

馮の入城後北京は平穏

【北京二十四日發電】確報に依れば北京に入城せる馮玉祥の軍隊は第十一師歩兵騎兵混成旅團であつた陝西第一師長胡景翼は王承斌と共に入城し馮玉祥は呉佩孚討伐令か停戰命令かを出すであらう

大喜びの張作霖

論功行賞を明かにしようと凱旋後の準備に着手

【奉天二十四日發電】張作霖は北京兵變の電報を手にし最高幹部を集め呉佩孚が今回、脆くも失敗したのは彼れが一昨年の奉直戰爭に於ける部下の論功行賞を誤つた爲めで馮玉祥、王懷慶、王承斌、孫岳等が彼れに背いたは之れに原因して居る今度奉軍の勝利は全く部下將卒が身命を賭して働いた結果であれば論功行賞を明かにせねばならぬと凱旋後の準備を今から籌劃して居るのであると

曹總統は天津落か

【天津二十四日發電】曹錕は二十四日夜北京を脱出して天津に來るやも知れぬと傳へらる

京津電信復舊

【東京電報】二十三日來不通であつた京津間の電信線は馮軍が秩序維持を誇つた結果二十四日午前に至り復舊した旨公電があつた

和蘭公使館に遁込んだ曹大總統

呉佩孚は助かつた

砲彈が列車にあたつて が……七名即死、廿餘名負傷

【奉天二十四日發電】北三日參謀部公報に依れば廿二日午前十時呉佩孚は秦皇島に赴かんと山海關にて列車に乗らんとする時奉軍の砲彈が該列車に命中した爲め七名倒れ二十餘名は負傷し呉佩孚は危く免れた又奉軍の砲彈が山海關街に落ち城中に火災を起し今盛んに燃えつゝあると

大總統は段祺瑞

張作霖は奉天を動かぬ

【奉天二十四日發電】張作霖氏は段祺瑞氏を大總統に推し自分は依然奉天に止まり段氏が北京に入城

賞金四百萬元

呉佩孚を生捕れば

張作霖無電で通告

入り曹錕氏が退位して山海關の直軍も潰走し秩序回復を待つて張作霖氏は北京に乘込み時局收拾の計畫に參與すべきも夫れ迄は奉天を一寸も動かぬものと觀測されてゐる

【奉天二十四日發電】渤海艦隊に投じて居つた呉佩孚は馮玉祥の叛旗を翻し呉佩孚が逃げ去り奉直兩軍の形勢一變し呉佩孚如何に最後の努力を振ふとも結局船にて逃亡するの外なき運命に陷つたるより張作霖は二十三日渤海艦隊の將士に對し呉佩孚を生捕つたものに大洋四百萬元を與ふ旨を無線で通告した

邦人に危險はあるまい

【東京電報】馮玉祥の北京入京後北京は動亂の巷と化し在留邦人にも危險が及ばぬかと憂慮されてゐるが其筋の觀測に依れば馮の入京と共に秩序維持に努めてゐるやうであるから我在留人には危險はあるまいと云ふてゐる

辛うじて命拾ひをした呉佩孚氏

滿洲部隊一個大隊

秦皇島へ派遣

【東京電報】陸軍省公表＝支那に於ける局面急轉直下し事態容易ならず我駐屯軍現時の兵力にては既に師を至らし目下北支那一帶の地方に散在する我居留民保護上遺憾なきを保し難きより今回滿洲駐剳師團より一部歩兵一大隊を派遣せしむるに決し同部隊は輸送準備完了次第直ちに秦皇島に至り支那駐屯軍の司令官の令下に屬す筈である

内地からは派兵せぬ

我が海軍の警備隊だけで秦皇島は安全を期し得る

【東京電報】馮玉祥が突然叛旗を翻し段祺瑞氏等と提携して北京に乘込んだ爲め支那政局は俄然急轉し既に直隷派の大勢も決した而して呉佩孚軍が大敗して四散する兵隊が北京其の他に逃げ込み秩序を亂し延いては我居留民を脅かすことがあるやも計られぬが之れに就いては全く憂ふることはない北京は馮玉祥氏の手に依り目下完全に治安を維持され多少の兵亂を生ずるも秦皇島は海軍の我警備艦を以て充分安全を期し得るもので二十三日の閣議にて更に軍隊を増派し在留民は備艦を増派した以上最早居留民は絶對に安全を期し得る見込であるに從つて内地師團より派兵することはない

増兵について

各國の諒解を求む

【東京電報】參謀本部の武藤次長は英米獨佛伊の各國大使館を訪問し支那動亂に關し増兵する旨を通告し諒解を得る處があつた

議員視察團安否

氣遣はれてゐる

【東京電報】日本議員團は北京の兵亂を知らずに天津を發し北京に向つたが北京より急報を得た吉田總領事は鐵道電話にて一行に其旨を通じたが汽車は多分途中で立往生となつたもの〻如く一行の安否が氣遣はれてゐる

利根と對馬は旅順へ

驅逐隊は天津に向つた

【東京二十四日發電】二十四日午前十時二十八分旅順防備隊司令官發＝驅逐艦春風、初雪の二隻は天津に向つた同地着は二十五日朝の豫定で上海にある尚ほ利根、對馬の二艦に驅逐隊二百名を乘せて旅順に急派し機を待たしむる事となつた

對支國民大會

二十六日開催

【東京電報】雨の爲め延期された對支國民聯合大會は二十六日午後

文部省臨時藥劑師試驗施行

【東京電報】朝鮮總督府告示＝文部省臨時藥劑師試驗は來る十二月二十四日總督府醫院に於て施行する筈であるが其詳細左の如くである

▲期日 大正十三年十二月二十四日▲願書〆切 大正十三年十一月十日▲試驗場所 朝鮮總督府醫務局▲提出書類 願書、履歴書、戸籍謄本、中等學校長及藥學校長の證明書、科目合格者にありては科目合格證書寫、手札形寫眞▲願書提出官廳 朝鮮總督府警務局衞生課

右の外學說試驗受驗資格登錄者にありては其の登錄番號を願書に記載するの外大正三年より大正九年六月迄の間に學說試驗を受けたる年月及受驗地名を記載し願書に添付すること

酉井老明溝間運轉

〔酉〕井老明溝間運轉を開始した天圖鐵道に於ては來月一日より更に開山屯老頭溝間及局子街支線の營業を開始する由

佛の勞農承認は

債務の承諾如何にある

と……エリオリー氏は述ぶ

【ボルドウ無電二十三日發】佛國首相エリオリー氏はアルサスロレン兩州の狀態に關し適當なる時期に於て兩州は更に自由なる版圖を受くべしと聲明した又勞農露國承認如何に關しては勞農露國の現狀に鑑みそのものは既成の事實に於て佛露兩國の國交回復は主として露國が佛國に對する債務を承諾するや否やに掛ると思ふと述べた

法王廳駐劄佛大使館

廢止に決定か

【ボルドウ無電二十三日發電】佛國下院財政委員會は外務省豫算の審査に當り前政府エリオー氏の法王廳駐劄使館を廢止すべしとの意見を聽取し現政府に贊成して十二

聯盟委任統治

常設委員會

【ボルドー無電二十三日發電】國際聯盟委任統治常設委員會は本日開會した右會議は十一月初旬まで繼續される筈である

デ將軍辭職

【ボルドウ無電二十二日發電】佛國マルセーユ駐箚司令官ド・フアスチスト將軍は辭職した

研究會の調査項目

貴族院改革問題に對する

【東京電報】研究會では貴族院改革問題に就き八條隆正子を調査主任に舉げて先づ調査項目を擇らぶことにしたが同子は漸く右要項を得たので二十六日の常務委員會に報告する筈であるが其調査事項は

一、法律問題 貴族院の權限は憲法の命令的に於て限制問題に關るゝは憲法に抵觸するなきか憲法の所謂貴族院令は勅令の意味なりや法律の名稱なりや、伯、子、男爵の互選規則改正は貴族院の同意を要するか

二、組織問題 世襲制度の存廢、勅任方法、勅選終身、任期停年制度の關係、勅選任命方法多額納税議員の存廢、有爵、勅選、公選三種の按配

三、權限問題 法律案豫算案審議權に制限を加ふることの適否

等にして之は常務委員會今後の調査に基礎をなすもので一面には政府の改革案に備へるものであることは勿論である

豫算交渉成る

總額二千五百萬圓削減

下岡政務總監語る

【東京安局特電】下岡政務總監は明年度の豫算案も漸く二十三日中に大藏省との交渉査定を完了する運びとなつた、豫算節目や數字等のことは主として草間財務局長に一切を任してあるから歳入の事に就ては説明せぬが豫算總額は明年度に對する歳出總額から二千五百萬圓を削減した、勿論局課の廢合整理も斷行するが今日の處具體的には言明を避けたい、その結果必然行はるべき人員の淘汰も目下調査中だ、その淘汰さるゝ率は判任官とか雇員とかの下級官吏よりは高等官級に於て率を高くした、鐵道局と逓信局とは目下折衝中であるが之も二三日中には内閣に附せらるゝ筈である

助成金を増加されねば

來年度新規事業は認められぬ

村土地改良課長語る

土地改良の補助金は昨年百九十萬 支出し十五ヶ年に四十二萬七千五百町歩の改良事業を終へる計畫でこれに依つて九百四五十石の米の増收を出來る見込を立てたものである然るに此の計畫になる補助金計算の基礎は何れにあるかと云ふに大正六七年當時一反歩當り灌漑改良工事費三十圓地目變換工事費四十圓開墾干拓工事費六十圓として之れに三割乃至二割を補助する事になつて居たのであるが歐洲大戰を經たる經濟界は到底斯る僅少の經費を以て工事に着手する事が出來なくなり現在では開墾干拓に百二、三十圓地目變換に七、八十圓、灌漑改善に五、六十圓を要するされば二百九十萬圓の補助金も約六割の増加を必要として來るのである、然るに大正十一年に及んで財政整理の影響を受け十二年度豫算は七十萬圓の減額を見十三年度は二百九十萬圓に復活せんとしてゐた所又も震災關係から僅に五十萬圓の増額を見たに過ぎずして二百七十萬圓となつたのであるが前述の如く二百九十萬圓の既定額でさへ不足を告げたるものが却つて減額に遭つたため年々三萬町歩の改良が二萬町歩も進捗せず十二年度から既定計畫は繰下げの運命となつてゐる

されば十三年度に於ける土地改良事業も既定通り行かず新規事業として百二、三十萬圓の補助額だけ認めるべきを僅に三四十萬圓に止めなければならぬ事となつて灌漑事業は約二百三十五、六萬圓地目事業四十五、六萬圓といふ狀態になつたのであるが灌漑事業は十四年度で完成せず殘工事は十四年度に繰越されてこの補助額約二百萬圓を計上せねばならず更に本年新規事業の繼續年度割額が約百萬圓程とする時この合計三百九萬圓に達し若し來年度も二百七十萬圓に止めらるゝ時は新規事業は認められぬ所が其上

約三十萬圓の不足を生ずるのである所が假令緊急施設に要する費用を必要とする總監はこれが貧金の關係に從つて早魃地方の水利事業が行はれる時はこの補助額の即ち補助總額は前川北七萬町歩光三十七萬五千町、灌漑三十四萬五千町歩で約三ヶ年の繼續事業とすれば＝は約卅萬圓となり總體

補給總額

一千万圓以上

【東京電報】朝鮮總督府の行政整理問題は總督府當局と政府當局との間に意見の一致を見るに至つたが一補給金の問題と公債募集の問題等は未だ一致點に達せず總督府に於て取敢へず補給金を二百萬圓減少の見込みで補給金を半減するのは困難である模樣で尚一千萬圓以上の補給となつて居る何れ近日中に決定すると思ふ

全國港灣協會總會

來春五月仁川で開催

内地臺灣滿洲等より多數參集

港灣行政の統一を期すると共に港灣の改善を見る可く我國に於て港灣協會は會長に水野錬太郎氏を選任し且つ當事者の一致の努力を以て設立された其他各地方有志に依つて組織されたるが全國港灣協會は會長に選任し且つ當事者の一致の努力を以て本年四月神戸市に於て第一回總會を開催した

第一回

總會は盛大なる會議に五百名を超え多大の效果を納めた同會では今後更に年一回各地に開催して所期の目的を貫徹すべく努めてゐるが十四年度には五月陽春の候を期して朝鮮に開催すべく水野會長より土木部に照會があつたが朝鮮としては寧ろ望む所でもあるから二十四日に至り總督府は仁川に決定され然し五百人を超ゆる人を入れるに足る設備をせねばならぬが仁川に適當な建物がないので京城公會堂を借りて開會することになるかも知れぬ

來春の

總會は必ず大なる盛況を呈するであらうが之に就き土木部で語る處に依れば港灣地は仁川にある五月頃は京城等の鮮湯の三陟事業の好期にあるを以て國家的にも有意義であり又一同滿足を得て歸さるべく期待されるのである然らしめ之れに依つて朝鮮に於ける港灣行政上の聯絡に就ては滿鮮の連結を以て論議され而も朝鮮は港灣行政上に據を見るべく朝鮮に對し

下岡總監歸期

二十八日ごろ

【東京電報】滯京中の下岡政務總監は來る二十八日頃東京發歸任の途に就く筈である

定期叙勳

【東京電報】

總督府土木部長　原　靜雄

敍勳三等瑞寶章（各通）

元總督府警務局長　丸山鶴吉

總督府判事　多田吉鋼

敍勳五等瑞寶章

總督府技師　谷　幸次郎

總督府技手　平田泰次郎

敍勳六等瑞寶章（各通）

資金を交附する事に決定するものと見られてゐる

補給金を支出する事に決定するも最の非觀はこが浮び出て相殺される事となるのである、併しそれでも來年度新規事業は認めること出來ぬが一切を認めぬと言ふ譯には行かず自分としては七八十萬圓の助成金を更に增加されたい事を望んでゐるのである

産業視察團は

安東出發南行

【安東縣電報】産業視察團一行は二十三日午後七時安東着觀衛を降りたる安東縣知事驛前に下車し滿州代表は縣廳に赴き二十四日朝大正水利組合及藥井製紙安東縣衛生を視察し午後一時安東に自動車にて二十四日朝大正路の經濟の四所を視察した

より自動車にて小雨をそれより三時安東驛發歸國途中車にて京城に向けた

濱田局長

鮮滿へ

【東京電報】現内閣は濱田遞信局長を内地の實狀を視察せしめ滿洲の經營拓殖地を巡り更に極東の機構につかしめるに決し二十四日東京發歸任とこれが打合せをなした

沙里院近く點燈

沙里院電氣會社より二月中旬を開始するに至り、一般點燈事業は今冬中にも完成したるにつき遞信局より技術官を派遣して工作物の檢査を執行であるが合格の上は直に點燈の運びとなる筈

第八回試驗施行

遞信局では郵便局事務員試驗を十一月中旬に執行の筈であるが受驗希望者は本月中日までに各所へ願書を提出すべしと

京取仲買總會

京取仲買總會は來る二十六日臨時總會を開き

一、上半期收支決算承認の件

二、下半期豫算案決定の件

三、組合委員總改選の件

中樞院參議家族旅行

中樞院參議家族約百二十名は三十日午後一時より京城府内の寫眞館に於ける諸種の狀況、電話交換の狀況、郵便貯金の現況及無線電信の狀況を見學し終つて遞信局長官邸に於て其他の活動寫眞を觀覽する由

記者團秋季總會

京城記者團倶樂部では二十四日午後記者室に於て秋期總會を開催し名簿の整理、委員改選其他種々の協議をなした

辭令

【東京電報】

總督府酒造技手　鄭　發仙

任郡守（八等）

成鏡南道產業技手　松田勤次郎

任總督府產業技師（七等）

拓殖事務局長　稲田恒之助

朝鮮關東州及滿州へ出張を命す

郡守　山下良祐

依願免本官

人の消息

▲山本京畿道庶務課長　二十三日夜東京より歸城

▲澤田治郎氏（商工課事務官）　釜山出張中の處二十四日朝歸任

楓の幹から砂糖を取る

滿洲に於ける同地方にある楓の汁に依り製糖した所紛れもなく白砂糖を造り得たので右の旨を農商務省に報告したので同省も北海道に於ける試驗の結果之又成績を收めたので其他の産出が無いものである北海道に於ける楓は無數にあり從つて之に由る砂糖の産出は無盡藏と言はれ製糖も甚少で濟むものであると（東京電報）

【十一月】の科目を受ける時代に召集して自轉車販賣組合を組織したが組合より値上げの件を時した所が許されたものは約七千臺で未だ三千臺位は無付の轉車は二十日限り收められたので行はれたのであるが十一月以下の科料に處せられる由

龍中運動會

龍山中學校では二十八日午前八時から同校々庭に於て

鐘路に包み新築里墓地は密集する所を東大門署員が監視中取押へた

黄

清水次郎長

燃料界の一大脅威

總ゆる家庭、工業家の要求に適合せる……

無煙無臭 火持の良い 入手が簡単 價格の廉

鳳山塊炭

弊部は確信を持つて、御勸め致します

奉仕値段

一噸　拾六圓五拾錢（配達付）

半噸　八圓五拾錢（同）

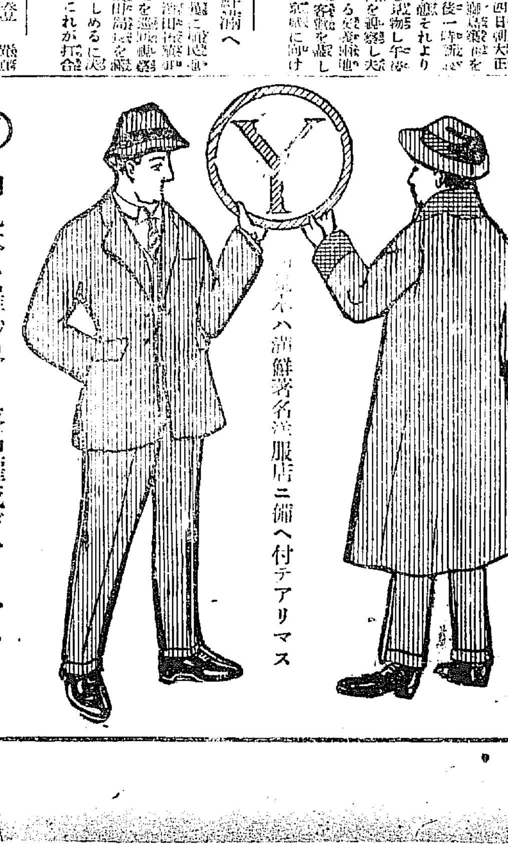
一叺　壹圓參拾錢（同）

鳳山塊炭は鳳城炭坑會社の炭層から採掘せるもので一昨年前より滿鐵及朝鮮鐵道各線に對する年々數萬噸の契約納入を成し更に機關車燃料及各所官内暖房等に用ひられ近年増加益々好價を擧げてをります、陸軍の第二十師團等に於ては全部浴場及炊事燃料として重用せられ其他市内各官公衙會社、銀行に納入し品質優秀他に比し幾多の特徴を具備し火持の良い事他炭に比し約二倍の評あり故に經濟の點より打算すれば優に普通燃料の半額以下の價格にて足り無煙無臭一ケ年煙突掃除の手數を省き一度火を點ずれば火力強烈數時間コークス火と同等の火勢を有し他の火器に火を移すと雖も消滅する虞なきを以て近來薪木炭の代用として內鮮人間に重用せらる。自壊自營販賣は即ち廉價供給となりいやが上にも好評を博し同業者間に羨望せられつゝあり。此度一般愛用者の熱望に依り小賣を開始致す事になりました弊部は不相變飽く迄純良のものを提供し斤量の正確廉價を以て誠意と努力を信條として奉仕致します。

◇卸賣は特に御相談に應じます◇

一手販賣　合資會社　京城日報社代理部

電話光化門　四〇〇四〇五番



印見本ハ羅紗界ノ最高權威デアリマス

見本ハ滿鮮著名洋服店ニ備ヘ付テアリマス

洋服ハ生地ノ選擇ガ最モ緊要デアリマス

工事請負入札

一、沙里院郵便所新築工事

詳細ハ十月二十四日本局掲示ニ在リ

朝鮮總督府遞信局

當會社は大正拾參年拾月貳拾參日開催の臨時株主總會に於て朝鮮土地經營株式會社に合併し解散することに決議致候に付右に對し御異議有之候債權者は大正拾參年拾貳月貳拾五日迄に御申出相成度商法の規定に依り此段公告候也

大正拾參年拾月貳拾參日

京城府大和町三丁目拾九番地

大正土地建物株式會社

專務取締役　赤荻與三郎

ペンキと刷毛は

日本ペイント會社特約店

和洋ペイント塗料與進販賣

ペイント刷毛製造

大阪市西區新町南五

塗料問屋　岸上商店

電話新町　八三四　一六四七

言々肺腑に迫る 佐藤中將の獅子吼
對米關係に付き我帝國民の覺悟を促す
本社主催 時局講演會

本社主催海軍軍令部内の新人佐藤鐵太郎中將の講演會は既報の通り二十四日午後七時より長谷川町公會堂に於て開會、定刻前から續々參集した聽衆は開會の頃既に滿員となり七時半頃には堂に溢るゝの盛況で八時過ぎても陸續と詰かけ來るものがありその中には一二の婦人が交つて居た。講演の題目は時局問題で主として對米關係に就き我帝國の態度並に國民の覺悟を促す意味の堂々たる大雄辯を振ひ吾職正に火を吐くの概あり感激した聽衆の拍手の音は絶へ間なく鳴り響き頗る緊張した空氣の裡に十時近く閉會した

佐藤中將の時局講演會（さく友公會堂にて）

皇后陛下 各學校へ行啓

皇后陛下には明二十五日午前九時御出門目白日本女子大學校に行啓あらせらるゝ旨仰出されたが來る十一月上旬には學習院に行啓授業狀況を御覽遊ばされ更に常磐會にも御立寄りあらせらるべく尚同月下旬京都に行啓御滯留中同志社大學へ行啓遊ばさるゝ由（東京電報）

高松宮 御歸京御延期

高松宮殿下には二十三日御床拂在らせられたので二十四日東京へ御歸還あらせらるゝ御豫定の處天候の都合で二十五日に御延期になつた（東京電報）

羅馬法王潰骸

【ボルドー二十三日發電】羅馬法王レーオン十三世の遺骸はセントピーター寺院からセントジョンドラトラン寺院に移された

人道橋に若妻

二十三日午後十一時四十分頃漢江人道橋に佇む若い婦人の擧動が怪しいので派出所巡査が誰何一方龍山署から家出人あり人相服裝の照會を依頼し來つたので右の者だと判明した此女は明治町二丁目藤木まつゑ(二)で以前本町一丁目の某喫茶店に女給として居る中同店員某と夫婦になり明治町に籍す中二十六日夜夫婦喧嘩の末家出したもので某は狼狽し遂に龍山署に依頼して人道橋を警戒して貰つたのであつたが幸ひに助けられ某の代理が引取つて歸つた

救濟を要する寡婦が五萬人
内務省で不良少年の出ぬ樣な施設を講ずる

震災後不良兒が著るしく增加したのに悩まされた内務省社會局では感化事業の徹底を期するため先頃全國に亘り感化院の調査を遂げたが、更に不良兒にならぬ以前に何等かの方法で善導する事が最も有意義だとあつて種々研究を重ねた結果、大體不良兒を生む家庭について見るに寡婦の家庭に多いと云ふ事が解つた、其原因は寡婦の中には非常に貧困で兒童の監督も行き屆かないものが多いため、之を法律によつて救濟しやうと云ふ事になり寡婦保護法案及び兒童保護法案と云つた樣なものゝ立案を始め目下各府縣に亘つて救濟を要する寡婦や兒童の調査をしてゐる、三年前に調査した處によれば救濟を要すると思はれる寡婦は全國で五萬人、兒童が十萬五千人にのぼつてゐる世界各國に於ても法律で寡婦や兒童を保護してゐる國は極少い内務省では此法案を今度の議會に提出したい意嚮を持つてゐるが若し之が實現さるればそれこそ寡婦さんは大助かりと云ふものだ（東京）

出獄して又窃み

住所不定無職龍源[illegible]一犯支那人[illegible]山(三)同張光[illegible](三)[illegible]科三犯[illegible](三)の三名は去る八月十五日服役に依つて西大門刑務所を出たものであるが服役中知り合になつた者を誘ひ出獄後は互に共謀して惡事を企み本據を府內太平通り二の三七一に定め府內を荒してゐたが去る九月十九日府內長谷川町一四支那人靴店李芝廷方裏の硝子戸を破壞して侵入し店頭にあつた靴四足布團三枚外に現金九十九圓七十七錢入りの手提金庫を窃取し現金は即時分配して酒色に費消し品物は平壤に賣飛ばし同地で之を賣分したるうへ更に同地でも支那人衣類商方で支那服六枚を窃取し再び京城及び近郊に舞戻つたところを西大門署で探知し二十一日午前府内で二人を取押さへ嚴重取調べ中

燒けた品物の相當額を支拂ふ
例の高田松藏の火災 三千圓に集る債權者

例の高田松藏に對する日本火災保險會社の契約保險金三千圓の支拂方に就き同人が潔白の身となり出獄して早速會社に交渉した結果快よく金額を支拂ふと言ふのであつたがその後に至りその保險金を目あてに債權者が寄つて蟻り今日尚解決が出來ない狀態である、大體辯護士二名の報酬金は保險金に依つて支拂ふことになつて居たので手の早い辯護士は早速千圓の豫約金中五百圓宛を請求して取つたので此の方は一先づ片がついたとして他の債權者は一圓でも多く保險金からせびり出さうとて目下裁判所に手續き中のものもあると之に就き日本火災の方では商品に對する保險契約になつて居るので當時若干の品物が燒失したがそれに相當した保險金を拂ふまでのことで三千圓の金額を拂ふと言ふ意味のものでもなくまだ松藏の事件は全然解決して無いと言つて居る因に松藏は南山町二丁目の岡村方に身を寄せて居たが最近何處へ行つたか尋ねても一向に判明しない

來春三月までに三等特急を改造
豫算が無いので暫く四輪式のガタ汽車で辛棒さす

鐵道省では年々殖える乘客に氣持の好い旅行をさせたいとの意嚮から列車の改造施設につき何時もながら小田原評定を凝らすのみで豫算がないため實現が出來ず、やつと來春三月までに改造三等特急車が全部出來るだけだ、處が全鐵道に運轉してゐる客車は現在約八千輛に上つてゐるが其中ボギー車が四千輛あるだけで殘りの三千七八百輛は昔出來た粗末な四輪車で而も線路には四輪車を運轉してゐる關係上、新宿、八王子、東神奈川間や房總線などは帝都の近くであるに拘らず同じ賃金でガタ汽車に乘せられては堪るとの乘客の不平もあり鐵道當局は今更ながらガタ汽車の始末に困つてゐるとの事だ又も當局の語る處に依ると『四千輛近くの四輪車を全部ボギー車にかへるとなれば四輪車一輛の拂下値が僅一千圓のものだからボギー車一輛新造費一萬七千圓にくらべ約十七倍の費用が嵩むわけで現在の列車を全部ボギー車にするには約三四千萬圓を要するから迚も今日の鐵道經濟では出來さうもない四輪車の中には鐵道の創初に運轉した英國製の四輪車も多數ある位で、まだ〱乘客に滿足を與へる施設が出來ないのが殘念だ』と

京鐵局始めての機關車の點檢競技
全鮮各機關區の腕比べ

京鐵局が始めての試みである全鮮各機關區第一回機關車點檢競技大會は二十三日午前九時より龍山機關庫內に擧行した當日は全鮮機關區長以下機關運轉手機關手を選手として出場し優秀な機關手を選手として競技を行つた競技に使用せられた機關車はイ組『テホ二』型七〇九號ロ組『プレ』型二〇號で午後二時終了した各得點左の通りであつた

イ組一五七點村重右衛治（龍山）一三九一五〇點船橋茂（釜山）一二四點栗田盛晋（定州）一二〇點孤池喜代治（新幕）

ロ組一六〇點吉永德市（裡里）一二九點橋垣文馬（馬山）一二五點白尾國榮（咸興）一二一點栗田小明（仁川）

溺死體漂着

二十一日午後五時、府外[illegible]里一〇一番地先の漢江沿岸に漂着[illegible]

大助の判決は傍聽を許可す
特別傍聽者の外に一般に二百枚の傍聽券

既報の如く虎之門大逆犯人難波大助の判決日は十一月十三日午前十時と決定したが當日は大審院大法廷に被告大助の護送すると共に證據の朗讀、判決主文の言渡し理由書を讀み上げ十一時半閉廷の豫定であるが被告は刑法第七十三條に依る當然死刑を免れぬ死刑執行日は二十日頃となる模樣である尚判決日は成可多數の傍聽を許可する方針にて特別傍聽者の外一般に二百枚の傍聽券を發行する筈である

大助は死刑を覺悟して居る

難波大助の死刑は最早免れない處であらうが廿三日市ケ谷刑務所に大助と最後の面會をした松谷辯護士の談に依れば彼は既に覺悟して居ますと虚心坦懷に語つたそうだ

流行『小唄』の新花形
『籠の鳥』から『船頭小唄』渦卷く映畫界

松竹キネマが『船頭小唄』で一時キネマ界を風靡して以來、各映畫會社では俄に小唄物に手を染め最近の松竹、日活、帝キネの三會社では例の風俗壊亂で問題の映畫『籠の鳥』で、眩ろしいキネマ合戰を演じて居る、會社では、いつも同じ顏のすみ子や米子、八重子では客が立つと云ふので、新進の花形を主演させる傾向を生み帝キネは澤蘭子を主演させたが、以外に成功したので日活でも、お澄と母で賣り出した浦邊粂子を擢き出して『新籠の鳥』を出すと、松竹でも對抗上新に入りをした、五月信子一座の武智豐子酒井米子を擢き出して主演させ、何れもファンの人氣を煽つて、三人は一躍花形女優になつてしまつた、日活では矢張り『籠の鳥』を宗旨し又松竹が栗島すみ子主演の『籠の鳥』を撮ると云ふ騒ぎ、東亞までが流行の渦に卷込まれて、マキノ輝子、安島等で、同じ映畫のロケーションに競ひキネマ界は興行よりも容貌本位となつて、今までのキネマ俳優も名もない女優に人氣を奪はれるといふ珍現象を呈して居る——

大釜が出た
清正が陣中で使った 茂山開島地方から
古器物が續々發掘される

[illegible]の計畫に基き茂山開島に進出し殖民の增加に伴ひ茂山の山間から種々の古器物が發掘される、此の地方は今や傳說や口碑ばかりでなく清正の通過したと云ふ事蹟から種々の器物が發掘されるに至り歴史家を喜ばせるばかりでなく國外第一線に活躍する在住民の意氣を振興する顯著な材料たらざるはないが最近又茂山開島から口徑三尺、高さ四尺、厚さ一寸に鑄られた大釜が發掘されて目下[illegible]

見誤つて人を射つ
被害者と示談

龍山漢江通り三ノ六九大工川西利助(三)は二十四日午後五時頃纛島面中田の中で鳩を狙ひ居た[illegible]里村文太の長男村石を獵物と見誤まつて發砲し負傷せしめたので大騒ぎとなつたが被害者の傷は輕微らしく目下雙方示談中

金剛山火事
火勢漸く弱る

二十二日より幸ひ風落ち火勢幾分弱り二十三日に至り警察面協力防火に努め[illegible]

子寶が欲しいからの迷信

[illegible]

尼崎にペスト

尼ケ崎市東難波村に疑似ペスト患者が一名發生した旨內務省より通牒があつたが本年初發以來の累計は兵庫縣一名[illegible]

愈々今晩から京劇で初日を開ける大演藝會
花形揃ひで空前の前景氣

[illegible]本社後援の京城納涼演藝會は[illegible]空前の大盛況を呈すると共に花柳界からも非常なる人氣を呼び殊に花柳界では此の話で持切つて居る演ずる藝妓は何れも腕ぞろひといふ有樣で、初日を開演する初日は新町券番の美妓連で花やかな所を見せることゝなつて居る

▲淨瑠璃▲長唄▲新內（かされ曲藝）▲落語手踊▲新內▲清元

奔馬人を傷く
馭者辭嘘す

二十三日午後三時半頃鐘路四丁目通りで通行人二名を殺傷した奔馬の馭者往十里二三八の林順喆(三)は後の祟りを怖れたものか現場より姿を晦まし行方不明になつたので府內各署では目下搜査中である

浮浪漢

[illegible]

電車で負傷

廿三日午後七時十分ごろ府内新橋洞七〇[illegible]李商夏(三)は西大門發光化門行き一三號電車に乘り組合前停留場で飛降りを演じ失敗して頭部及び數ケ所に擦過傷を負ふ

恐ろしく增加した獻上品に制限
一番多いは科學類の書籍
中には怪しい氣なものもある

[illegible]宮內省へ申し込んで來る献上品は[illegible]の獻上品は一歳分を[illegible]

組頭留任で解決した

[illegible]（大邱）

不德な醫生

[illegible]（慶南道）

ハーモニカ大演奏會

期日 廿五日午後七時から
場所 本社樓上衆青閣
會員券＝普通八十錢＝學生四十錢
主催 京城ハーモニカ協會
後援 京城日報社

第五期決算公告
貸借對照表
自大正十三年四月一日至大正十三年九月三十日

資産	金額
未拂込資本金	[illegible]
貸付金	[illegible]
當座預金	[illegible]
通知預金	[illegible]
雜ケ預金	[illegible]
所有有價證券	[illegible]
所有不動產	[illegible]
什器	[illegible]
假拂金	[illegible]
現金有高	[illegible]
合計	[illegible]

負債	金額
資本金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
雜預り金	[illegible]
借入金	[illegible]
假受金	[illegible]
資本減少消却剩餘金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金處分
一金[illegible] 純益金
[illegible]

右之通リニ候也
大正十三年十月 日

株式會社 朝鮮勸業信託
取締役社長 平[illegible]
專務取締役 武內作平
常務取締役 藤尾直[illegible]
取締役 劉[illegible]
取締役 島[illegible]
取締役 李[illegible]
取締役 內[illegible]
監査役 [illegible]田[illegible]
監査役 白[illegible]
監査役 奥谷[illegible]

京日案內

讓物 [illegible]

婦人 [illegible]

貸家 [illegible]

ドラ [illegible]

貸倉 [illegible]

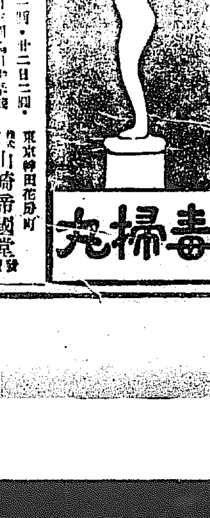
貸[illegible]

洋服 [illegible]

招聘 [illegible]

世界的權威 花柳病豫防新劑 サーナー
◇男子尿道 ◇女子膣內 殺菌クリーム
各地藥店にあり

琴古流 尺八獨習法手引 一部五十二錢 送料共
營業所 琴古流 會本部



毒掃丸
スグに効く梅毒、淋毒、たい毒、ひえ、皮膚病諸々の毒病に
東京神田花房町 山崎帝國堂

資本金 八千萬圓
拂込濟資本金 五千萬圓
積立金 一千二百四拾三萬圓
朝鮮銀行
總裁 野中清

品質本位 醸造石高 一等品 滿鮮第一 キッコーリウ 最上醬油 日本醬油株式會社 仁川港 醸造元

毒の花 （104）

入江新八作　近藤紫雲畫

みな子は、東京から知人が來たので、據無い用事が出來たからと他の女にホテルの事務を任せて置いて、再び星野の室へ這入つて來た。

其時、食事が星野の室へ運ばれてゐて、彼は今食事してゐる處だつた。前に案内をした女がお給仕をしてゐた。

『お姉さん、私がお給仕をするから、あなたは五番のお客様の處へ行つて下さい』

さうみな子は云つて其女を室外に出してやつた。

『君は、立派な女中振をしてゐるんだつてね。大變評判が好いね』

星野は少し揶揄するやうな口調で云つてから、あざ笑つた。

『ホテルの女中になつたといふことがあなたに可笑しいのですか』

『をかしいやうでもあり、をかしくもないやうでもある。藤岡の處にホテルの女中までする氣になつた君は、まあ、えらいとでも云ふか……』

『私は、藤岡の處にゐらなくなつたかも知れませんわ。いろ／＼なことを人が教へてくれますから』

『人つて誰かね。人つて？藤岡かね？』

『誰でもです』

『俺は、何うだつたね？』

『あなたには教へられなかつたやうです』

『フムーさうかね。何も教へられなかつたと本當に、君は、さう思ふかね。我々のあの過去の生活を振かへつて見て、君は僕から何も教へられなかつたと本當に思ふかね』

『えゝ、さう思ひます。たゞあなたからは可愛がられたと思ふ丈けです』

『可愛がられたといふことを覺えた丈でも、僕から、大きなものを教へられたのぢやないか。まだ俺と分れて十ケ月にも足りないよ』

『その十ケ月は私には十年位の歳月のやうに思はれます』

『それは、僕も同感だ。本當に、別れてから、まだ一年にもならないのに、随分長い間別れてゐたやうな氣がするね。而も、今は、もう君は、俺のみな子ではないのだね。アヽ、もう、君は、藤岡の妻なのだ……』

『私は、あの人の妻ではありません』

『妻と云つても同じだらう。藤岡の愛人である以上、妻と云つても同じだらう。俺の愛人だつたみな子は俺の妻だと云つてもよかつたと同じやうに……』

『そりや、さうだつた日もありますわ。併し、今は、さうぢやありません』

みな子はさう云つて顔を上げて星野を見てから、お給仕をした。

『久し振に、君にお給仕をして貰ふのかな。何だか、俺は、矢張り君を昔の俺のみな子だと思はずにはゐられない氣がするね』

『さうですか、では、その積りでゐらしつたらどう？』

『馬鹿を云つてはいけない』

『だつて、あなたが、さうお思ひになると仰しやつたぢやありませんか』

『それは、さう思ふ丈けの事だ』

『ですから、さうお思ひになつたら、どう？と云つてるのですわ』

『馬鹿を云つちやいけない。君は俺に背いた人ぢやないか』

『さうです』

『その女を、どうしてさう思ふことが出來やう。馬鹿を云つちやいけない』

『だつて、あなたが勝手に私を昔のみな子のやうに思ふとおつしやつたぢやないの』

『それはさうだ』

『さうでせう』

『君は、今、變な事を云つたね』

『何んです？』

『君は藤岡の妻でもなく、また愛人でもないと云つた樣だつたね』

『さうです』

『をかしいぢやないか。藤岡は奈良にゐるのかね』

『ゐます』

『そして、君と毎日逢つてはゐないのか？』

『ゐません』

『をかしいぢやないか？』

さう云つて星野は變な顔をした

俳句

内藤鳴雪選

題『夏草』―（七）―

○飛石に亂れ／＼て夏の草　熊川　耕雲

○何時の間に敷石埋めて夏の草　平壤　登雨

○夏草の伸びて抒なき蹊かな　撫順　禪哉

○夏草や籠り居の窓に雨多し　徐出　水拔

○いつのまに生えて斯くまで夏の草　京城　涓水

○風起ちし川邊や夏の草揺つ　京城　丹山

○脱ぎ捨てし蛇の衣あり夏の草　江西　梧園

○制札の埋れんとして夏の草　鳥致院　好月

○夏草や牛繋がれし杭一つ　加平　可水

○夏草や礎をはなる丶百舌の聲　京城　内面庵

○夏草や人住まぬ庵の荒れ果てし　仁川　丘人

○堀りどめの溝もあるなり夏の草　熊川　紫月女

○夏の草駒楽く妹もありにけり　谷山　湖の家

○眼の限り只夏草の茂りかな　熊川　耕山

○夏草の庭に湧き居る泉かな　梅浦　嘯風

○夏草や小走る犬の見えかくれ　京城　稲翠園

京日文苑 投稿募集

短歌　題『雪』尾上柴舟選

俳句　題『冬季雜』内藤鳴雪選

川柳　題『氣』井上劍花坊選

締切　十月三十一日（各題共）

賞金　天一圓半、地一圓、人半圓、

注意　一題一人三句、各題別紙用紙葉書、雅號住所明記、京城日報社『京日文苑』宛の事

其他各地會報歡迎

一靜氏送別句會

一〇…一二……栗香居

柿の枝足に廻へて揺れに鳬　一靜

柿もぐや引ずり運ぶ大跳子

柿とりしあとに散葉の夜の雨　有年

影し柿影のびきりし障子哉　殿

月の雲あとかたもなし柿の宿　殿

草山に散れる生徒や柿の秋　左人

から／＼の柿の蔕や挟り鳥

山峡の朝の町や柿の秋　裸骨

日々に澄む裏の流れや柿の秋

肩換り柿の日向に掛けり　宏堂

石段に柿の柿を落しけり

高々と名殘の柿や映えみたり　栗香

熟れ柿に一筋黒き娛日かな

柿一つ取殘されて熟るゝ哉

城壁の下の草屋や柿の秋

川柳

井上劍花坊選

題『水』―（四）―

五客の五　平南　稻畦
水鐵砲一發猫のあたまから

五客の四　京城　呑洋
加茂川へ水響めに出る絹問屋

五客の三　金泉　舍笑亭
水喧嘩鍬をかついで夜が明ける

五客の二　京城　慾翫坊
行水の間に窓のほしい齢

五客の一　龍山　蝶柴生
岸の草食ふ馬の背に水をかけ

評　この句なか／＼苦心されたる痕あり、但し新川柳をかくの如きものとすべきやには疑義あり研究せざるべからず

人　龍山　田島　俊子
力水龍虎なか／＼相搏たず

候補　龍山　十の字

地　平壤府外寺洞　清本南海坊
千仭の谷其底の水の音

天　慶南河東邑　筒井　染二
朱を水に落せばそれが水の色

傍島方　筒井　染二
騷ぎ逃げて水任せ村の夜が白み

評　俳界一派の手法を川柳に移し試みられたる苦心は之を了す但し新川柳は果して此の如くならざるべからざるか大に然らず理由千萬言吾人の大正川柳に於て之を論ず短評盡し難し

▲急告　賞金未著の方は雅號住所氏名至急お知らせ下さい（係）

新刊紹介

▲娯樂世界（十一月）本號は人情ばなしと澤山の秘術奇談を盛せ例の如く愛讀者に喜ばれる面白い話合であるが巳三郎の『忠次の仇討』は國宗異聞とし目新しく其他何れも怪奇滑稽面白いことこの上ない（七十錢東京日本橋區檜物町七娯樂世界社）

▲金の星（十一月）童話童謠雜誌として他誌の到底及ばない豐富な讀物が精選されて載せてある（四十錢東京市外田端三五一金の星社）

▲尺八界（十月）三十錢大阪市西區靱上通二ノ一〇大日本尺八樂協會▲週刊漫畫新聞（第六號）十錢神戸市楠町六ノ九三週刊漫畫新聞社▲學校增設宣傳（十月）二錢五厘廣島市革屋町二一學校增設宣傳會▲支那問題（十月）支那大動亂と英米の内政干渉觀（一二散史）民國動亂の禍根（華天頑）西藏と支那と英國（グロヴア、クラーク）其他（五十錢支那北京東城豆腐巷十七、支那問題社）

▲旅行新聞（創刊號）趣味と實益とを標語として生れた本紙は秋との旅行欲は勿論新篇小說其他內容豐富旅行の友として絕好のものである（月二回一部十五錢大阪北區中之島四ノ六日本旅行新聞社）

▲敎育時論（十月十五日）十八錢東京麴町三番町六三開發社▲日本女爲新聞（十月）十錢大阪市外守口局内日本女爲新聞社▲關西婦人（十一月）二十五錢大阪枚方町關西婦人新聞社▲電氣之友（十月）四十錢東京市京橋區南金六町六電氣之友社

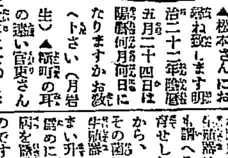
▲主婦俱樂部（十一月）結婚と離婚との距離（千葉龜雄）堅實なる主婦としての婦人職業案内（山村愛子）女の姿は家政の知識（原稜成雄）其他內容充實殊に本號より大要コタカ氏の技藝講習欄を設けてある（五十錢東京小石川區原町三一主婦俱樂部社）

▲靈敎敎育（十月）二十錢京城總督府內務局學務課內靈敎敎育會▲列車新聞（十月）十五錢熊本市春日町祇園橋際列車新聞社

▲刀劍と歷史（十月）五十錢東京市外澁谷町下澁谷宇羽澤一二三九羽淨文庫▲靈藥新報（十月）四十五錢東京下谷區仲御徒町三の五九靈藥新報社▲鷗鳴集（十月）五十錢東京麻布區仲之町一一鷗鳴吟社▲養蜂界（十月）十五錢愛知縣中島郡奧町養蜂社▲新詩人（十月）二十錢東京市外下戶塚三一九詩人會出版部

▲新聞及新聞記者（十月一日）創刊第五周年を迎へた本誌は先づ最近五年間に於ける我國新聞界の變遷發展に就き諸家の意見を蒐めてある又通信界最新の出來事並に海外新聞觀察談等が載せてある（三十五錢東京京橋區南鍋町二の五新聞研究所）

▲長鼓（高濱虚子先生歡迎號）虚子先生を迎ふ（番菜）丸ビル訪問記（休山）桑（栗音）元町雜筆（俚人）蝉の聲（緣）發想にのる特殊感動詞（鶯溜子）等をはじめ雜詠（龍城選）其他課題吟會報など（三十錢京城本町三ノ三〇長鼓發行所）



▲松本さんにお尋ね致します明治二十二年陰曆五月二十四日は陽曆何月何日になりますか御教へ下さい（月岩生）▲南明町の耶の遠い官吏さんチト家内大明細た大事にせぬとバチが當りますよ正義人道の爲め苦言を與ふ三省せよ（太平通）▲去る十七日の晚津村朝鮮館の前からヴアイオリンをお持ち歸りになりました方至急お屆下さい住所お知らせくだされば貰方よりお伺ひしてもよし（田中時計店）▲總督府で雜子膜ちの名手は醫務課の奧田氏と通譯の崔山氏水商の名手は理財課の中村氏と會計の林氏で他にはない（知田）▲京城にて日蓮宗本門派の御寺御存じの方は讀者らんにて御知らせ下さい（日蓮宗信者）

こしけは女いぢめ（大學式の療法で）

ひみつに眠た間に治せ

御婦人方は月經以外にあるこしけの症を、怖ろしい子宮病の結果とは知らず、（おりもの）は女に附きもの、位に油斷して何の手當もせずに居られる人が多い譯であり升、それが爲に病氣はズン／＼進んで月經不順、頭痛、眩暈、逆上、耳鳴、食欲不進、生殖不快感等の身體各部に障害を起し常に下腹や腰内股の引吊る痛み手足冷へ、腰部が張りて重苦しく尿意頻繁となり、おりものが多くなつて黄白青色に變り悪臭ある血膿が混つて出る様になると、ソレコソ大變病勢は子宮の奥から卵巣、腹膜、心臟迄及んで一命を失ふの重態に陥る事がある、夫程でなくとも貧血の爲に全身衰弱を來し赤白帶下の惱みに子供を奪され一生子供の出來ぬ不妊症を惹き起す等實に惱ましい婦人の大敵で有、女をいぢめるものです

に就て實地研究され田中醫學博士北島先生の學術的創見によりて、『ラギナ球』療法に一大成功を遂げ、婦人病自宅療法に一新紀元を劃したのであり升、此『ラギナ球』療法は、面倒な洗滌を要せず、手術の心配がなく、夜間熟睡の期を利用して、最も安靜に、而も何人にも知られず、秘密裏に治療が出來得るのです

◆のまずに治療できる　子宮病の秘薬

この『ラギナ球』が如何なる作用によつて、つらい子宮病、キミわるい、コシケに、徹底的に奏効するかといふに

（一）消炎作用で、子宮の内膜、又は膣粘膜の炎症を治すのですから、抵抗力が

◆コシケは何故起るか

コシケは何故起るかと申さば、無論、子宮諸機關の障害に基く、其大部分は彼の恐ろしい、淋病菌の感染である。而して處女にあるコシケは、月經時に不注意をした爲めに、他の無理な處が陰部に附着して、それが蔓延して子宮の諸機關を犯し炎症又は加答兒症狀を起して來るのです、丁度手足に創が出來てソレがタダレて皮膚が破れ、其處から黴菌が入るのと同じ譯である。手足の創であれば、カーゼか繃帶で十分に手當が行屆きますけれど、複雜な子宮諸機關には、迚も直接に施療が出來ないのです。それに婦人の生殖器は、恰も黴菌の培養基とも謂へる位に、其黴菌が繁殖を促進せしむるに適合して居るのですから、一度黴菌が附着したが最後その菌は忽ち繁殖して、遠慮なく生殖器の深部にまで蔓延してしまい升、つまりコシケは子宮病の爲めに起るのと、コシケ菌が子宮病を誘發せしむる場合と二ツあるのです。何れにしても、此黴菌は子宮の各部を刺戟して常に婦人病と消長を共にするものであるからドウしても内服藥と外用藥とを以て速かに加療せねばなりません

◆寢た間にコシケが止る

然るに從來行はるゝ、コシケ療法としては、膣洗滌によるとか、子宮の搔爬術を行ふとかであるが、何れにしても豫期の成績を見る事が出來ないので、專門家の等しく苦心する所であつた。茲に命の母本舖主は多年幾百萬の婦人病者を救ふ目的で

（二）收斂の作用で、瘀血を防ぎ、惡露の除滌を促進して、分泌物を止めるのです

（三）殺菌作用で、淋菌樣毒菌を反撥撲滅するからコシケは自然に止る

（四）鎮痛作用で、局部の疼痛、搔痒を消除するのです

（五）吸收作用で、藥効が早く患部に吸收するから、生殖機能も活潑になります

この如き作用が、一夜の内に病源に浸徹して、ズン／＼と、藥効の顯はれるのであるから、新進の婦人科病院で盛に賞用する所以で、あり升、『ラギナ球』使用法は至つて簡便で、夜凡ての用事を終へてから、靜かに一球を膣内に挿入して安眠なされば、體温に依つて自然に溶解して、夢の間に心地よく奏効するのです、されば處女も、奥様も、早く之を用ひて病根を一掃せらるゝ事を切に勸奨致し升

『ラギナ球』は全國有名藥店で販賣して居升から、最寄で御買求めあれ、又藥見本御希望の人は、郵券代用三十錢送れば、本舗へ金次第見本試藥を發送いたし升

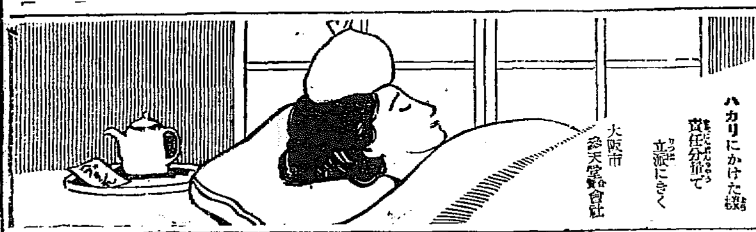
ラギナ球の定價は四日分六十錢、一週間分一圓、十五日分二圓、二十五日分三圓、五十日分五圓、百日分十圓です

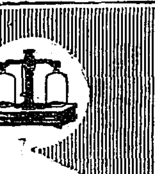
女のよろこび

如何に拘らず、コシケの治療法を尤も親切に詳述せる『女のよろこび』婦人病者の心得なる美册を何人にも無代進呈するのですから本舗へハガキにて至急申込あれ……

東京市京橋區新栄町四丁目　命の母本舖　笹岡省三藥房

◆もし藥店に品切の節は本舖へ直接代金引換又は振替東京五〇…にて御註文あれ（郵便小包御註文でもよし）





かぜとねつをばサラリと治す　ハカリ印の　ヘブリン丸

ハカリにかけた樣な責任分量で立派にきく

大阪市　參天堂製藥會社

岡田福田両博士推賞證明　神經衰弱の絶好良劑

レーベン

健脳強精の新薬　ロビンソン博士推賞

本劑は腦の疲勞過多症に卓效あり…[illegible]…全身的健腦强壯と神經作用を助長する…[illegible]

五十錢、一圓、二圓、三圓

大阪市南區安堂寺橋通二　中南定太郎藥房

はなづまり

鼻病で鼻がつまり物の香ひの判らぬ人や鼻の奥に臭い鼻汁が溜り爲めに腦や胃の悪い人が當所發賣の『腦鼻精』を用ゆれば必ず助かつたと喜ぶ是非一度お試し下さい

返信切手三錢封入申込めば…[illegible]

ぢんぞう病

家傳丸藥にて如何なる難病も全治す御服用あれ

仁川　吉本醬油釀造場

色白くなる

色の黑き方赤き方ニキビソバカス日にやけた御方は三錢切手封入御申越下さい色白く美しくなる良藥を無料にて御知らせ致します

神經痛りうまち

此藥を一箱分服用すれば病毒を自然に體外へ驅逐して疾患の根本的に改造されて再發しない。本病に苦しむ人は何をおいても此藥をお試しあれ、十五日分で値段は五拾錢（送料拾二錢）代金引換は貳拾錢増）効果なければ倍額にして返金す、郵券又は爲替か切手で御送金あれば直に送ります

東京麻布宮村町　振替東京三五〇四　國民精神協會

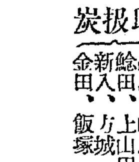
不思議になほる

創や炎や打撲や痛け止めの藥でも根治しない難病や…『白仁』を用ふれば其の日から効能が顯はれる。此藥は文化年間に創設した和蘭の名醫の家傳の秘藥で…[illegible]

ホシの寫眞は何故流行る

流行る寫眞屋寫眞が上手　安くて！早くて！美しい！寫眞がよいから流行る

六枚燒き二十五錢からどんな大判でもすぐに寫せます。特に出張撮影は一組でもすぐまいります



京城本町　寫眞館　ホシ　電話一五三八番　本町四丁目電車停留所角

學校の成績

は頭が第一である頭のボンヤリした時◆頭のクシヤ／＼して學課の進まぬ時◆帽子印荒川ノーシンをタッタ一服のんでごらん！ノーシンは森田資孝博士御推奨の頭痛即効藥で忽ち頭ははつきりし面白い程勉強が出來る

三菱鑛業株式會社九州賣炭所

代理石炭見積、契約締結、納入一切取扱

取扱炭（高島、崎戸、鯰田、上山田、新入、方城、金田、飯塚）

八浪商店

仁川府本町一丁目　電話八〇五番　京城貯炭場　電話本局九三四番

お顔のアレない

カテイ石鹸

漫畫　あり餘つた力の出場所

宮澤浩

（一）腕は鳴る腕が鳴る、天高く馬肥ゆる秋の運動季節だ、酒が選手の八甲君の振りは、物の見事に本壘打をかつ飛ばしたのである。

（二）敵がくれした球を敵の左翼が追跡するといつの間にか太平洋の眞中に吹き上げられても、まだ先へ飛んで行く。

（三）また陸へ來たなと思つたらアメリカ大陸白亜館にクーリッヂ大統領がビックリ腰を拔したが、まだ球は止らない。

（四）とう／＼アフリカのサハラの砂漠も一文字に電光石火、相憎く印度の新高山で再び夢中……。

（五）やれ／＼と漸く押付けたのは元のグランドで朝日が緋々と外の選手連は同じれも夜を徹して待ち構へたといふ。

（六）夫にしても八甲君の驚力がどこから出たかと色々臆測して見たら、大將去年から毎食前にハチブドウ酒を愛用してたといふ話。「三一二」

366　森永製菓株式會社

秦皇島へ

研究幹部四下見合せ

局部長會議は休會

宇田氏が當選

宇田友四郎（政友）